

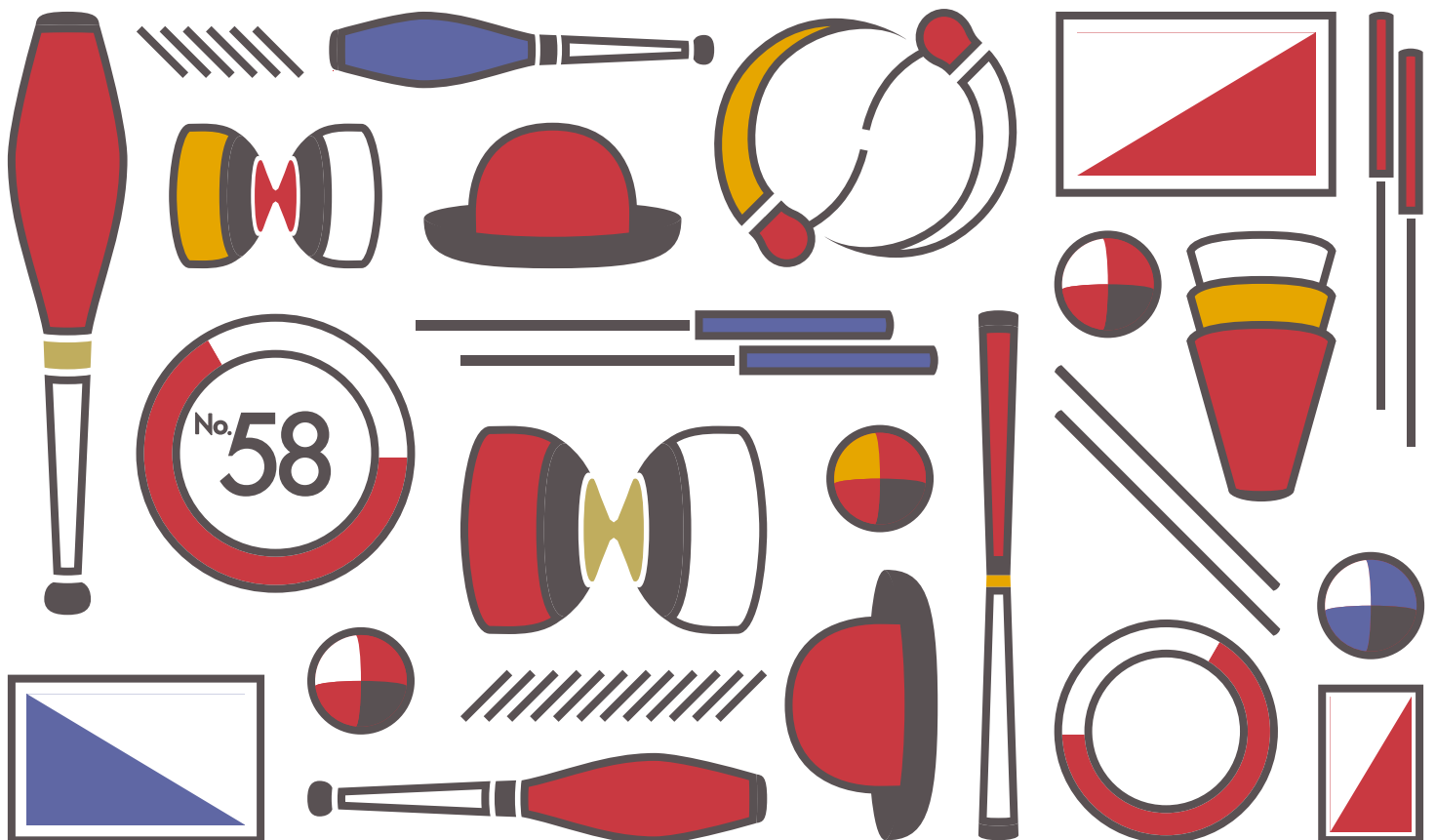
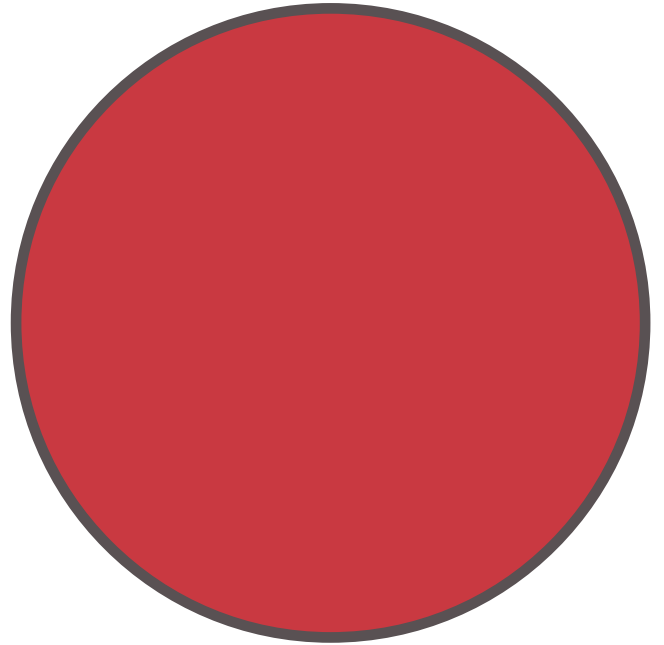
Shall We Juggle?

日本ジャグリング協会オフィシャルマガジン

日本ジャグリング協会オフィシャルマガジン

日本の ジャゲリング大会

特集



もくじ

日本のジャグリング大会特集 アンケートについて	04
各大会の何を知りたい？	06
ホゴノエキスポジャグリングコンベンション「世界ハイパフォーマンス王選手権」	08
「Poi Spinners Collection」	10
「関東シガーボックスコンテスト」	12
「infinity prop」	14
「棍棒祭」	17
「魂コン！」	18
「三玉王選手権」	20
「Malabaristas Juggling Festival」	22
「シガーボックス大会」	25
「日本高校生ジャグリング大会」	28
「静岡ディアボロコンテスト」	30
「浜松スポーツジャグリング杯」	32
「関西学生大会」	34
「西日本ジャグリング新人戦」	36
「ブラボーコンテスト」	38
「九州ジャグリング大会」	40
「だんたまおう」	42
社会人ジャグリング大会「moai cup」	44
「StickKING」	46
「JUGGLING JAM SESSION」	48
「全国統一カスケード大会」	52
「広幡杯・夏目杯」	54
「ジャパンジャグリングフェスティバル チャンピオンシップ」	56

たまにつき

「日本のジャグリング大会特集号」と題して、この度 Shall We Juggle?を発行することができました。本企画に参加して下さった大会主催者の皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

「ジャグリングの大会ってどういうものがあるのだろう？」「いくつあるのか？」「どこでやっているのか？」「過去はどうだったのか？」という単純な興味からこの企画はスタートしました。

最近では、SNS等のツールを通して大会結果が流れてくるため、「すごいジャグラーだ！」「すごい演技だ！」「すごい技術だ！」と速報的・瞬間的に大会の結果や様子を把握することができます。しかしながら、時間が経つと過去の結果や大会の様子は散在・埋没し、ともすると、発見できなくなる恐れすらあると感じていました。継続的に多くの大会について把握することはなかなか容易ではなく、その素晴らしい「ジャグラー・演技・技術」まで埋もれてしまうような状況は、とても

もったいないことだと考えました。そこで、本企画ではジャグリング大会の様子や結果を記録して残し、さらに「今」という時間軸の中で大会同士を比較することに重点を置いています。もちろん、今回は掲載されていませんが、他にも素晴らしい大会があり、また、海外にも数多くの大会があります。まずは本誌で、日本のジャグリング大会の様子を少しでも楽しんでいただければと思います。そして大会にエントリーする際の参考になったり、ジャグリング界の歴史としての資料になったりと、本誌が皆様の役に立てば幸いです。それでは、ジャグリングライフを楽しんでいきましょう！

（本誌は各大会主催者様にご回答いただいた内容をそのままの形で掲載しています。もし、誤記載等が見つかりましたら、どうかご容赦の上、SWJ編集部までご連絡いただきますようお願い申し上げます。）

たま

編集長 たまさゆかり

全国にたくさんある大会を知りたい!!

／ まとめてほしい！ ／

／ 歴史を知りたい！ ／

／ エントリーしたい！ ／

全国のジャグラーのこんな思いを叶える一冊を目指して、今回の Shall We Juggle はジャグリング大会特集です！特色のある大会が全国にたくさんある状況をお伝えしつつ、大会出場はちょっとハードルが高いと思っている方へ参加のきっかけになってくれたらと思っています。

※掲載情報は2018年7月31日時点での内容です。大会エントリーの流れやルールについては変更される場合がありますので、最新情報をご確認ください。

日本のジャグリング大会特集

アンケートについて

■ アンケート方法

Googleフォームでアンケートを作成し、日本ジャグリング協会掲示板やSNS等で周知しました。
※以下、本誌掲載用に一部内容を編集しております。ご了承ください。

■ アンケート内容

あなたが紹介したいジャグリング大会についていくつか質問します。
下記アンケートにご回答ください。
※本アンケートは1ページの構成になっております。
※必須項目以外は回答できる範囲で結構ですので、ご回答ください。（*必須項目）

カテゴリー1-(1)「道具」*

※その大会における出場者が使用する道具について教えてください（例1：ジャグリング道具であれば道具の種類を問わない→「全ての部門が道具別の大会ではない」にチェックを入れる）（例2：シガーボックスのみの大会→「全ての部門が道具別の大会である」にチェックを入れる）（例3：全ての道具の部門とディアボロ部門がある→「部門によっては道具別の大会である」にチェックを入れる）
☐全ての部門が道具別の大会ではない
☐全ての部門が道具別の大会である
☐部門によっては道具別の大会である

カテゴリー1-(2)「道具」

※カテゴリー1-(1)で「全ての部門が道具別の大会である」「部門によっては道具別の大会である」を選択された場合は、その道具について記述してください（例1：「全ての部門が道具別の大会である」→シガーボックス）（例2：「全ての部門が道具別の大会である」→フラワースティック、デビルスティック）（例3：「部門によっては道具別の大会である」→個人部門は道具の制限はないが、団体部門はトス、バウンスあるいはコンタクトボールのみの制限がある）（例4：「部門によっては道具別の大会である」→「ディアボロのみの部門」と「全ての道具が出場できる部門」がある）

カテゴリー2-(1)「職種」*

※その大会に出場できる職種について教えてください
☐全ての部門に職種制限はない
☐全ての部門に職種制限がある
☐部門によっては職種制限がある

カテゴリー2-(2)「職種」

※カテゴリー2-(1)で「全ての部門に職種制限がある」「部門によっては職種制限がある」を選択された場合は、その制限がある職種について教えてください（例1：「全ての部門に職種制限がある」→高校生のみが出場できる場合は「高校生」にチェックを入れる）（例2：「部門によっては職種制限がある」→職種制

限がない部門と大学生のみの部門がある場合は「大学生」にチェックを入れる）※その他は次のような事例に使用してください（例3：「その他」→医療系の社会人のみ出場できる）（例4：「その他」→大学1年生/1回生のみ出場できる）
社会人 大学院生 大学生 専門学校生 高専生 高校生 中学生 小学生 小学生未満その他

カテゴリー3-(1)「所属（特定の団体や連盟、協会など）」*

※その大会に出場できる人はある特定の所属（特定の団体や連盟、協会など）に所属する必要があるか教えてください（例1：大会の主催団体や特定の所属に属する必要がある場合→「出場に所属の制限はない」にチェックを入れる）（例2 協会の会員のみ出場ができる場合や特定の連盟に加入する団体のみ出場できる場合→「所属者のみ出場可能である」にチェックを入れる）
☐全ての部門に出場者に所属の制限はない
☐全ての部門が所属者のみ出場可能である
☐一部の部門が所属者のみ出場可能である

カテゴリー3-(2)「所属（特定の団体や連盟、協会など）」

※カテゴリー3-(1)で「全ての部門が所属者のみ出場可能である」「一部の部門が所属者のみ出場可能である」を選択された場合は、その所属について記述してください（例1：日本ジャグリング協会会員）（例2：関西シガーボックス連盟に加入する団体のみ）

カテゴリー4「今後の開催」*

※その大会について今後の開催を予定しているかどうか教えてください ※2018年7月31日以降の開催予定でご記入ください
☐今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている
☐今後開催の予定はあるが、具体的な日程・会場等は決まっていない
☐今後開催するかしないか検討しており、どちらともいえない
☐今後開催する予定はない
☐その他:

Q1.(1)大会名(正式表記)*

※紹介したい大会の正式な名称をご記入ください ※ひらがな、カタカナ、英数字、スペース等をお使いいただけます。※英数字等がある場合は半角・全角にご注意ください（例：関西シガーボックス大会）

Q1.(2)大会名(読み仮名)*

■ 実施期間

2018年7月15日(日)～
8月7日(火) 23:59

※大会正式名称のよみがなを平仮名でご記入ください（例：かんさいしがーぼっくすたいかい）

Q1.(3)大会(略称)

※大会の略称があればご記入ください（例：関シガ）

Q2.大会について*

※大会出場を検討している方へ向けてどのような大会なのかを教えてください。（最大800字程度、サンプル画像では400字程度で記入しています）（記述例：大会のコンセプト、大会の最近の傾向、出場者の傾向、競技の方法、この大会の魅力、大会が始まった経緯、など）※見出しをつけていただいても結構です ※800字を超えて記入していただいても構いませんが、掲載ページの都合により、編集する場合がございますのでご了承ください

Q3.開催場所*

※大会を開催する場所（都道府県、市区町村）を教えてください ※開催場所が定まっていない場合はその旨ご記入ください ※注釈が必要な場合はその内容もご記入ください（例：●●●県●●●●市 ●●●●体育館毎年会場は変わります。公式HPをご確認ください。）

Q4.開催時期*

※大会を開催する時期を教えてください ※注釈が必要な場合はその内容もご記入ください（例1：毎年10月の第1日曜日 2018年は10月1日開催予定しています。）（例2：例年8月に開催していますが、来年2019年の開催は未定です。）

Q5.初回開催（年/月）

※その大会が開催された初回の年/月を教えてください（例：2012年10月）

Q6.開催回数（回）

※その大会が通算で何回開催されたか教えてください（2018年7月31日時点）（例：全6回開催）

Q7.大会部門名/大会出場者数

※大会の部門を教えてください ※またその部門に出場する人数が決まっている場合は教えてください（例：男子個人部門（15名）女子個人部門（5名）団体部門（5組）） ※2018年7月31日時点で開催された最後の大会、あるいは今後開催される最新の大会に関してご記入ください ※注釈が必要な場合はその内容もご記入ください（例：ジュニア部門（10名）シニア部門（10名） ※ジュニア部門はジャグリ

ングを始めて1年以下の方が出場する部門で、シニア部門はジュニア部門以外の方が出場する部門です。）

Q8.大会エントリーの流れ*

※大会のエントリー方法を教えてください（最大400字程度）※400字を超えて記入していただいても構いませんが、掲載ページの都合により、編集する場合がございますのでご了承ください ※2018年7月31日時点で開催された最後の大会、あるいは今後開催される最新の大会に関してご記入ください（例：映像予選があり、予選通過者は決勝に出場できます。●予選内容●6分間の映像審査です。注意事項は～●決勝内容●準備1分、演技6分～ ※詳細についてはホームページをご覧ください。）

Q9.歴代入賞者一覧（出演者名/道具）*

※大会の歴代入賞者名と道具を教えてください ※ExcelやWord等でまとめたデータがある場合は、Googleドライブ等のクラウドにアップしていただき、そのリンクを記載いただいても構いません（ダウンロードに時間を要しますので、ダウンロードしたことを編集部から連絡するまでアップしておいてください。目安としては8/31(金)までアップをお願いします。） ※あるいは編集部から掲載確認メールを送付した際に、そのアドレスへの返信にデータを添付いただいても結構です。その旨ご記入ください（フォーム記述例 【第1回大会】金賞 たまき（シガーボックス）銀賞 箱箱（シガーボックス）銅賞 ウッディ（シガーボックス）【第2回大会】…） ※歴代入賞者一覧がない場合は「なし」とご記入ください ※【2018/7/17追記】入賞者の「出演者名/道具」に加えて「所属」についても記載いただいて構いません ※【2018/7/17追記】順位

の表記は大会にあわせて回答ください。また、称号等あればそれについても記載いただいて構いません（順位例：金賞、銀賞、… 1位、2位、… ）（称号例：1位（箱神））

Q10.(1)大会連絡先(主催団体/代表)*

※大会を主催する団体や個人の名称を教えてください

Q10.(2)大会連絡先(公式HP)

※大会の公式HPがあれば教えてください

Q10.(3)大会連絡先(Twitter)

※大会の公式Twitterアカウントがあれば教えてください

Q10.(4)大会連絡先(facebook)

※大会の公式facebookアカウントがあれば教えてください

Q10.(5)大会連絡先(mixi)

※大会の公式mixiアカウント、コミュニティ等あれば教えてください

Q10.(6)大会連絡先(その他SNS)

※大会に関するその他SNSサイトがあれば教えてください

Q10.(7)大会連絡先(メールアドレス)

※大会の連絡先となるメールアドレスがあれば教えてください

Q10.(8)大会連絡先(電話番号)

※大会の連絡先となる電話番号があれば教えてください

Q10.(9)大会連絡先(その他連絡先)

※その他、大会に関する連絡先があれば教えてください

Q11.自由記述

※その大会について自由に記述してください（最大200字程度）※見出しをつけていただいても結構です ※200字を超えて記入していただいても構いませんが、掲載ページの都合により、編集する場合がございますのでご了承ください（例：観客で来られる方へのコメント、大会主催者の思いなど）

Q12.【雑誌非掲載項目】画像や写真の提供について*

※掲載用に画像や写真の提供をお願いします。掲載用の画像や写真の送付方法は確認メールに記載します（確認メールについては、次の質問項目で詳細を説明しています） ※1大会につき3枚までとさせていただきます ※お送りいただいた原稿の文字数により掲載スペースが異なるため、全ての画像や写真が掲載できない場合があります ※また、画像や写真のサイズ等を編集する場合があります ※撮影者への掲載許可、画像や写真に人物等が写っている場合、その人物等への掲載許可を予め得ておください ※Shall We Juggle?編集部では写真掲載により、投稿者や第三者に不利益が生じても編集部では責任を負いかねます ※編集部が不適切だと判断した画像や写真は掲載いたしません
☐画像や写真の提供ができる
☐画像や写真の提供ができない
☐その他:

※【雑誌非掲載項目】Q13.～Q15.にて掲載に関する記事責任者氏名や連絡先、本誌送付先の入力を依頼しています

募集する「大会」のお願い

「大会としての開催経歴があり、かつ開かれて観覧することが可能である大会」あるいは「今後開催される予定があり、かつ開かれて観覧することが可能である大会」を募集します。（例えば、所属団体の関係者のみ出場・観覧可能な発表会や催しは除きます。）アンケートはジャグリング大会の主催者様、主催団体ご担当者様からの記入をお願いします。

■注意事項Ⅰ

本アンケートにご回答していただいただけではSWJ58への掲載確定とはなりません。SWJ編集部から掲載内容に関する確認メールが届いた時点で掲載確定となります。なお、メールはアンケートを投稿いただいた日からおおむね一週間以内に記事責任者へ送らせていただきます。それを過ぎてもこちらから返信がない場合は、お手数ですがShall We Juggle?編集部 swj@juggling.jpあるいはshallwejuggle.edit@gmail.comへお問い合わせください。詳細は下記設問内にございます。

■注意事項Ⅱ

カテゴリー1～4、Q1.～Q11.の項目に関しては、アンケートにご記入いただいた内容をそのまま掲載いたします。なお、回答いただいた内容に不適切な内容がある場合、SWJ編集部の判断で内容を変更・削除させていただきます。雑誌には1大会あたり2ページで掲載予定です。多くご回答いただいた場合、掲載ページを最大2ページ増やすことがあります。レイアウトの都合上、文章や画像、写真を編集することがありますので、予めご了承ください。

■注意事項Ⅲ

★★「送信」ボタンを押すとすぐに投稿完了です★★ ★★回答プレビュー画面はございませんのでご注意ください★★ 送信後のアンケートは再編集できますが、回答を送信する際は十分ご注意ください。回答内容は事前にご自身で控えを作成していただくことを推奨します。

■注意事項Ⅳ

アンケートの投稿により注意事項等に同意したものとみなします。

■SWJ58配布先

本誌は日本ジャグリング協会2016年度会員、2018年度会員に配布予定です。また、参加いただいた大会の主催者様には1冊謹呈致します。（当初、SWJ58は2016年度発行予定のため、2016年度会員に配布されます。さらに、最新のジャグリング大会の情報を含むことから、2018年度会員に配布を行う予定です。）

■お問い合わせ先

アンケートに関するお問い合わせは日本ジャグリング協会Shall We Juggle?編集部 swj@juggling.jp あるいは shallwejuggle.edit@gmail.com 宛へお願いいたします。おおむね一週間以内に返信がない場合は再度ご連絡ください。

各大会の何を 知りたい？

全国のジャグリング大会の詳細をまとめてご紹介します！

(2018年7月31日時点)

どんな道具でも参加できるの？

全ての部門が道具別の大会ではない

- ホゴノエキスポジャグリングコンベンション
「世界ハイパフォーマンス王選手権」
- Malabaristas Juggling Festival
- 日本高校生ジャグリング大会
- 浜松スポーツジャグリング杯
- 関西学生大会
- 西日本ジャグリング新人戦
- 九州ジャグリング大会
- 社会人ジャグリング大会「moai cup」
- 広幡杯・夏目杯
- ジャパンジャグリングフェスティバル
チャンピオンシップ

部門によっては道具別の大会である

- ブラボーコンテスト
- JUGGLING JAM SESSION

全ての部門が道具別の大会である

- Poi Spinners Collection
- 関東シガーボックスコンテスト
- infinity prop
- 棍棒祭
- 魂コン！
- 三玉王選手権
- シガーボックス大会
- 静岡ディアポロコンテスト
- だんたまおう
- StickKING
- 全国統一カスケード大会



いつ開催されるの？

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている

- | | | |
|---------------------------------|------------------------|---------------------------------|
| ■Poi Spinners Collection | ■日本高校生ジャグリング大会 | ■JUGGLING JAM SESSION |
| ■関東シガーボックスコンテスト | ■ブラボーコンテスト | ■広幡杯・夏目杯 |
| ■三玉王選手権 | ■九州ジャグリング大会 | ■ジャパンジャグリングフェスティバル
チャンピオンシップ |
| ■Malabaristas Juggling Festival | ■社会人ジャグリング大会「moai cup」 | |

今後開催の予定はあるが、具体的な日程・会場等は決まっていない

- | | | |
|--|---------------|--------------|
| ■ホゴノエキスポジャグリングコンベンション
「世界ハイパフォーマンス王選手権」 | ■魂コン！ | ■StickKING |
| ■infinity prop | ■関西学生大会 | ■全国統一カスケード大会 |
| | ■西日本ジャグリング新人戦 | |

今後開催するかしないか検討しており、どちらともいえない

- | | | |
|------------|----------------|---------|
| ■棍棒祭 | ■静岡ディアポロコンテスト | ■だんたまおう |
| ■シガーボックス大会 | ■浜松スポーツジャグリング杯 | |

どんな人でも参加できるの？

職種について

全ての部門に職種制限はない

- | | | |
|--|---------------------------------|---------------------------------|
| ■ホゴノエキスポジャグリングコンベンション
「世界ハイパフォーマンス王選手権」 | ■三玉王選手権 | ■JUGGLING JAM SESSION |
| ■Poi Spinners Collection | ■Malabaristas Juggling Festival | ■全国統一カスケード大会 |
| ■関東シガーボックスコンテスト | ■シガーボックス大会 | ■広幡杯・夏目杯 |
| ■棍棒祭 | ■浜松スポーツジャグリング杯 | ■ジャパンジャグリングフェスティバル
チャンピオンシップ |
| ■魂コン！ | ■だんたまおう | |
| | ■StickKING | |

全ての部門に職種制限がある

- 日本高校生ジャグリング大会
- 関西学生大会
- 西日本ジャグリング新人戦
- 社会人ジャグリング大会「moai cup」

部門によっては職種制限がある

- infinity prop
- 静岡ディアポロコンテスト
- ブラボーコンテスト
- 九州ジャグリング大会



所属について

全ての部門に出場者に所属の制限はない

- | | | |
|--|----------------|------------------------|
| ■ホゴノエキスポジャグリングコンベンション
「世界ハイパフォーマンス王選手権」 | ■シガーボックス大会 | ■だんたまおう |
| ■Poi Spinners Collection | ■静岡ディアポロコンテスト | ■社会人ジャグリング大会「moai cup」 |
| ■関東シガーボックスコンテスト | ■浜松スポーツジャグリング杯 | ■StickKING |
| ■棍棒祭 | ■関西学生大会 | ■JUGGLING JAM SESSION |
| ■魂コン！ | ■西日本ジャグリング新人戦 | ■全国統一カスケード大会 |
| ■三玉王選手権 | ■ブラボーコンテスト | |
| | ■九州ジャグリング大会 | |

全ての部門が所属者のみ出場可能である

- Malabaristas Juggling Festival
- 日本高校生ジャグリング大会
- 広幡杯・夏目杯
- ジャパンジャグリングフェスティバル
チャンピオンシップ

一部の部門が所属者のみ出場可能である

- infinity prop

道具は
なんでもOK



カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし

誰でもOK

すべての部門に出場者に所属の制限はない

誰でもOK

使用する道具

自由

誰でも
参加OK

大会 の 歴史

初回開催 2004年1月

開催回数 15回

大会エントリーの流れ

募集期間中にメールにて参加申込み（演技時間5分）

歴代入賞者一覧

第15回（2018年）

優勝 ヒショウ

2位 チーム遊ハガキ

3位 フレアいのバーテンダー YOKOTA

大会連絡先

主催団体：ホゴノプロフィス

■ 大会公式HP <http://hogonopro.com>

■ 大会公式Twitter <https://twitter.com/hogonopro>

■ 大会公式facebook <https://www.facebook.com/hogonopro/>

■ mail info@hogonopro.com

ほごのえきすぽじゃぐリングコンベンション せかいはいぱふぉーまんすおうせんしゅけん

ホゴノエキスポジャグリングコンベンション 「世界ハイパフォーマンス王選手権」

大会について

ホゴノエキスポ恒例のフリーパフォーマンス大会です。ジャグリング以外のパフォーマンスでもなんでもOK。観客の投票により優勝者を決定します。

■ 開催場所 宮城県仙台市内（会場予約確定後発表します）

■ 開催時期 2018年から3月北海道東北学生大会に合わせて開催しています。

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催の予定はあるが、具体的な日程・会場等は決まっていない



大会の略称 ポイコレ

ぽいすびなーずこれくしょん

「Poi Spinners Collection」

大会について

日本人ポイスピナーの演技を見る機会がほとんどなく、動画も限られていたので、他のジャグリング道具が道具ごとの大会ができはじめた流れに乗って企画しました。自由にやりたい事をして欲しい&審査員やるぐらい上手いなら審査より演技を見せろの精神で、順位の決定は観客の投票制となっています。投票基準は「良かったと思う人」というアバウトさです。ポイでやりたい演技があるけど、見せる場所がないという人は気軽に発表の場として利用して出てもらえればと思います。勿論、大会で勝つことをモチベーションにする人も歓迎です。

- 開催場所 東京都墨田区みどりコミュニティセンター
会場の確保ができない場合は変更になる可能性があります。HPやTwitterをご確認ください。
- 開催時期 例年8月～9月に開催。2018年は9月16日開催予定。

今後の開催 (2018年7月31日時点)

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている

カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし **誰でもOK** すべての部門が道具別の大会である **ポイ**

すべての部門に出場者に所属の制限はない **誰でもOK**

誰でも
参加OK



大会の
歴史

初回開催 2015年9月

開催回数 全3回

大会エントリーの流れ

TwitterまたはHPで公開されるエントリーフォームに必要事項を記入して、受付完了となります。

大会部門名・大会出場者数

ルーキー部門（男女混合）、女子部門、男子部門。

※ルーキー部門はポイを始めて2年以下の方が出場する部門です。また、全部門において年齢の規定はありません。

歴代入賞者一覧

【第一回大会】

女子部門	1位 しげはる	2位 よーだ	3位 紫音
男子部門	1位 Ike	2位 あおいっぼい	3位 KiM

【第二回大会】

ルーキー部門	1位 ギニュー	2位 みんな	3位 くま
女子部門	1位 よーだ	2位 saki	3位 mk
男子部門	1位 大塩佑人	2位 ジュミン	3位 Bino 3位 まこ

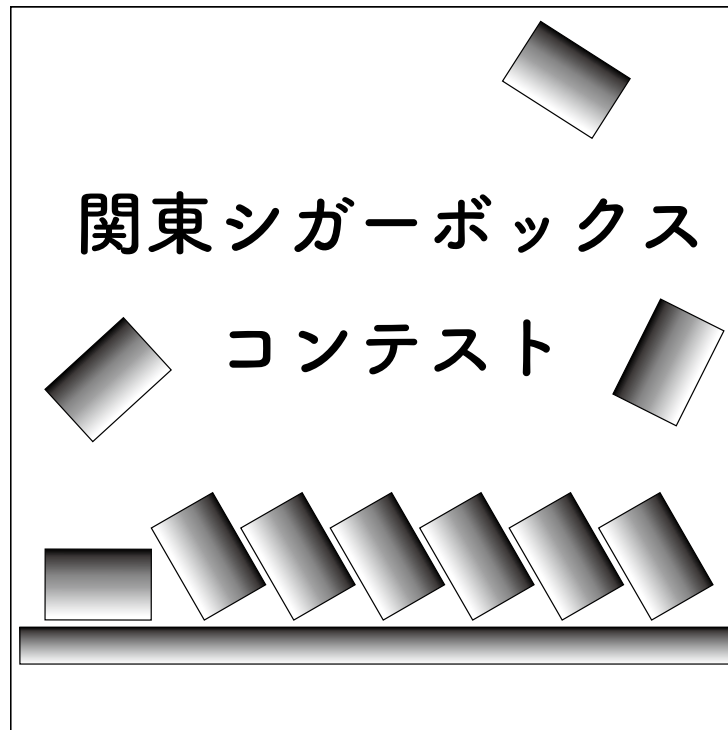
【第三回大会】

ルーキー部門	1位 深津哲也	2位 ごんちゃん	3位 キリエ
女子部門	1位 mk	2位 みんな	3位 Jasmine
男子部門	1位 Nissy	2位 ポイ魔人	3位 まえけん

大会連絡先

Mako

- 大会公式HP <https://poispinnerscollection.jimdo.com/>
- 大会公式Twitter @PoiCollection
- 大会公式facebook @poispinnerscollection
- mail poispinnerscollection@gmail.com



かんとうしがーぼっくすこんですと

大会の略称 シガコン・箱コン

「関東シガーボックスコンテスト」

大会について

今日のシガーボックス界の発展は目まぐるしく、シガージャグラーが各コミュニティ内にいるだけでは得られない技術や表現方法もあります。

大会によって、様々なコミュニティ同士の人々が互いの技量を披露しつづけることで、シガーボックス界全体の技術や表現方法の向上につながると考えております。

そこで我々は、2017年9月にシガーボックスの大会を開催しました。

この大会には延べ31名の出場者と150名を超える観覧者が参加し、第1回にもかかわらず大成功を収めました。大会後、もう一度開催してほしいという声を多く受けたため、2017年の大会を第1回と位置づけ、継続していくことを決定いたしました。

- 開催場所 新木場Bumb（来年度以降は未定）
- 開催時期 8月・9月の土日祝

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている

カテゴリー

- すべての部門に職種の制限なし **誰でもOK**
- すべての部門に出場者に所属の制限はない **誰でもOK**
- すべての部門が道具別の大会である **シガーボックス**

誰でも
参加OK

大会
の
歴史

初回開催 2017年9月

開催回数 1回

大会部門名・大会出場者数

総合部門、ジュニア部門、バトル部門、エンデュランス部門
（ジュニア部門と、エンデュランス部門のジュニア種目のみは、ジャグリング歴1年半以下の人が対象です。）

大会エントリーの流れ

公式HPからエントリー

歴代入賞者一覧

総合部門		
1 松野聖也	2 稲毛裕	3 チョコ巻
4 お湯	5 星野匠	6 テンシュン
7 イオ	8 shota	
ジュニア部門		
1 こーへい	2 フィ	3 はせがわはるき
4 しゃちょー	5 深みのあるアネゴ	
エンデュランス部門		
大回転（ジュニア対象）	12回	フィ
3upビルエット（ジュニア対象）	4回	古畑かける
3upダブルビルエット	5回	松野聖也
5ダイヤモンド	17回	鈴木仁
きれいなガラス	13回	稲毛裕
両端大回転	15回	音輝
レインボー（ジュニア）	24秒	こーへい
4ダイヤモンドループ	48秒	稲葉悠介
クリスクレモカスケード	25秒	松野聖也
バトル部門		
1 松野	2 重田	3 あきた
4 アヤタカ		

大会よりコメント

当大会では出場者は勿論、たくさんの観覧をお待ちしています。

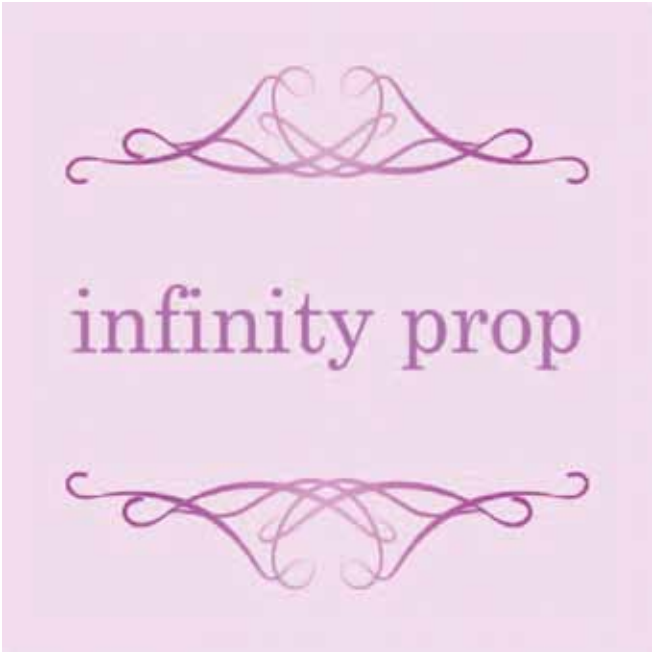
他団体のシガーボックスの演技をまとめて見られる機会はなかなかありません。ぜひとも観覧にお越しになり、自分の技術や演技の発展に活用して下さい！

特に、身近にシガーボックスを始めたばかりの方がいらっしゃったら一緒にお越し頂きたいので、よろしくお願いします。

大会連絡先

関東シガーボックスコンテスト（代表：大山周吾）

- 大会公式HP <http://cigarcon.html.xdomain.jp/>
- 大会公式Twitter <https://twitter.com/CigarboxContest>
- mail cigarbox.contest@gmail.com



大会の略称 **フィニプロ**

いんふいにていぶろっぷ

「infinity prop」

大会について

早稲田大学ジャグリングサークル～infinity～の部内大会です。もう1つの部内大会である「どひあ杯」とは異なり、技術に重点を置いています。本大会は、ジャグリングのモチベーションアップを目的にOBの田中俊が創始し、2012年から毎年開催しています。プロップ部門は初心者でも出場やすく、多くの現役会員が出場しています。フリー部門は、会員だけでなく、輝かしい経歴をお持ちのゲストも出場するレベルの高い部門となっています。

- 開催場所 早稲田大学戸山キャンパス学生会館B201
- 開催時期 例年8月下旬頃（2018年は8月31日、9月1日に開催。2019年は未定。）

今後の開催 （2018年7月31日時点）

今後開催の予定はあるが、具体的な日程・会場等は決まっていない

カテゴリー

- 部門によっては職種制限がある ➡ 大学生
- 一部の部門が所属者のみ出場可能である ➡ 【プロップ部門】 infinity現役会員 【フリー部門】 infinity会員、早稲田大学高等学院WHIP会員、外部ゲスト（招待制）
- すべての部門が道具別の大会である ➡ 【プロップ部門】 ボール、クラブ、シガーボックス、スティック、ディアボロ。【フリー部門】 トス（ボール、クラブ、リング）、シガーボックス、スティック、ディアボロ



初回開催 **2012年8月**

開催回数 **全6回開催**

大会エントリーの流れ

プロップ部門：infinity現役会員のみ出場できます。演技1.5分以内。
フリー部門：infinity会員、実行委員が招待したゲスト、早稲田大学高等学院WHIP会員が出場できます。演技3分以内。
（両部門とも予選無し。毎年7月上旬頃から募集を開始します。）
バトル部門：招待制。

大会部門名・大会出場者数

プロップ部門（56名）、フリー部門（60名）、バトル部門（16名）

歴代入賞者一覧

2017年		1位	2位	3位
プロップ部門	ボール	深澤瑞輝	マサタケ	永井恒輝
	スティック	矢田部祐貴	のむら	高橋龍
	クラブ	かれん	牧健人	花房若奈
	シガー	小川公平	重田祐	永井恒輝
フリー部門	ディア	小坂亮太	小泉優樹	藤本幹太
	スティック	杉戸洋太	矢巻菜央	小澤駿弥
	トス	高橋優弘	横山祐介	平野武
	ディア	綿貫峻介	工藤正景	田中俊
		シガー	稲毛裕	ばやし
2016年		1位	2位	3位
プロップ部門	ボール	市之瀬飛馬	村上広大	深澤瑞輝
	クラブ	村中慧	大吉裕真	村上広大
	スティック	矢田部祐貴	高井和真	松居修士
	シガー	稲毛裕	重田祐	宮澤啓汰
フリー部門	ディア	久保田大雅	菅尚文	松井秀志郎
	トス	高橋優弘	松村高朗	林広太
	スティック	矢田部祐貴	依田直也	高井和真
	シガー	あきた	加藤悠	松永将汰
		ディア	田多加津輝	齋藤哲範
				田中俊
2015年		1位	2位	3位
テクニカル	クラブ	久世雄一郎	大吉裕真	依田直也
	スティック	依田直也	上野亜揮	齋藤哲範
	ボール	高森啓史	依田直也	野村正倫
	シガー	稲葉悠介	植田慧	高森啓史
		ディアボロ	田中俊	高森啓史
				尾原睦月

「infinity prop」

2015年		1位	2位	3位
個人総合	シガー	斉藤菜	稲葉悠介	永井恒輝
	ディアボロ	田中俊	田多加津輝	工藤正景
	トス	山本賢哉	たきぶち	高橋優弘
2014年		1位	2位	3位
	3クラブ	バシ	久世	高森啓史
	4シガー	Yu	稲葉悠介	あきた
	3シガー	あきた	Yu	たつる
	5ボール	たきぶち	高森啓史	諏訪康貴
	4ボール	高森啓史	たきぶち	諏訪康貴
	3ボール	諏訪康貴	高森啓史	よしだ
	3ディア	田中俊	高森啓史	こぶた
	2ディア	高森啓史	秋場遥輔	齋藤哲範
	1ディア垂直	高森啓史	べいだ〜	田中俊
	1ディア水平	高森啓史	齋藤哲範	諏訪康貴
	個人総合	クラブ	高橋優弘	阿部紘凡
	スティック	もりかな	矢巻菜央	飯島陽久
	シガー	JIN	Yu	しおり
	ボール	たきぶち	コツジ	高森啓史
	ディアボロ	ハヤト	高森啓史	田中俊
2013年		1位	2位	3位
	3ボール	小辻太一	諏訪康貴	かわの
	4ボール	小辻太一	諏訪康貴	?
	5ボール	田中俊?	?	?
	1ディア水平	齋藤哲範	諏訪康貴	?
	1ディア垂直	のっち	宇田	青木直哉?
	2ディア	田中俊	齋藤哲範?	わいさん?
	ディア総合	齋藤哲範	渡邊隼人	アベヒロキ
2012年		1位	2位	3位
	3ボール	平井隼人	小辻太一	高久ひろき
	4ボール	小辻太一	平井隼人	パーキン暖
	2ディア	田中俊	こぶた	パーキン暖
	3シガー	加藤悠	田中俊	稲葉悠介

大会連絡先

早稲田大学ジャグリングサークル～infinity～

■ 大会公式HP <http://waseda-infinity.sakura.ne.jp/event/prop/index.html>

■ mail finiprop@gmail.com

■ 大会公式Twitter @fini_prop

道具別の大会

こんぼうさい

「棍棒祭」



大会について

クラブのみのルーチンで競う大会。順位は観客投票で決める。優勝者には棍棒神の称号が与えられる。電通大パサージュのノリと勢いで大会発足。

■ 開催場所 東京（過去二回は電通大体育館）

■ 開催時期 不定期

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催するかしないか検討しており、どちらともいえない

カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし

誰でもOK

すべての部門が道具別の大会である

クラブ

すべての部門に出場者に所属の制限はない

誰でもOK

誰でも参加OK

大会の歴史

初回開催 2012年4月

開催回数 全2回開催

大会エントリーの流れ

来るもの拒まず。

大会部門名・大会出場者数

15名前後

歴代入賞者一覧

棍棒祭2012

金賞 たくぞー 銀賞 ユーリ 銅賞 みちすけ

棍棒祭2013

金賞 たくぞー 銀賞 ばねやす 銅賞 まるやま

大会よりコメント

いつか復活するかもしれません



「魂コン！」

たまこん！

大会について

魂コン！は、ボールジャグリング界の発展の助力となるよう若年層、新人層に焦点をあてた大会となっております。また、関東トス交流会とも密接に関わり、大会と交流会との共生を図っております。この大会の魅力として、「多様な部門」と「審査員からの生の評価を確認できること」が挙げられます。

ー多様な部門ー

ジュニア部門（歴2年まで）、総合部門に加え、4ボール以下部門や、コンセプト部門、コンタクト部門などを今年は開催予定です。自分のジャグリングスタイルに合った部門が見つかりやすい大会となっております。

ー審査員からの生の評価を確認できることー

本大会終了後に、出場された部門の審査員からのコメントおよび各審査員ごとの評点や平均点、演技の動画を送らせて頂いております。今後制作される演技等に役立てていただければと思います。

■ 開催場所 BumB（ぶんぶ）東京スポーツ文化館（東京都江東区夢の島2-1-3）
詳しくは、公式HPをご確認ください。

■ 開催時期 第二回魂コン！（2018年9月5日）来年の開催は、未定となっております。

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催の予定はあるが、具体的な日程・会場等は決まっていない

カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし

誰でもOK

すべての部門に出場者に所属の制限はない

誰でもOK

すべての部門が道具別の大会である

▶ ボール

誰でも
参加OK

大会
の
歴史

初回開催 2017年8月18日

大会エントリーの流れ

公式HPのエントリーフォームより必要事項を記入し、送信してください。

歴代入賞者一覧

第一回魂コン！結果

4ボール以下部門	1位：たろりん	2位：内海 大樹	3位：諏訪 康貴
ジュニア部門	1位：小林少年	2位：まこちん	3位：岡村 有真 4位：木村 美玲
演技構成部門	1位：ひろた （大会規定より失格とした。）	同率3位：レッドG	同率3位：月とリンゴ
総合部門	1位：ひろた	2位：廣岡 佳樹	3位：村上 広大
xJuggling	1位：スズキ	2位：ハセ	

大会連絡先

魂コン！ 代表 荻野 諒大

■ 大会公式HP <https://kantoutoss.wordpress.com/魂コン/>

■ 大会公式Twitter <https://twitter.com/ballcompetition>

■ mail kantoss2017@gmail.com



大会の略称 **三玉王**

さんたまおう せんしゅけん

「三玉王選手権」

大会について

三玉王は0個から3個までのボールを使い、0分から3分までの時間での演技を競う、ジャグリング競技会です。経験不問。どなたでも出場できます。

2018年は 第16回三玉王（二世紀七世三玉王決定戦）を、10月20日土曜、三多摩ジャグリングフェスティバル会場体育館で併催の予定です。

場所 電気通信大学体育館

時刻 午後3時33分スタート（エントリは1時間まえくらいから。飛び込み参加歓迎。）

参加 自由（無料）

見学 自由（無料、先着1000人くらいまで）

発祥は第一回三多摩ジャグリングフェスティバルを企画しているとき、KOMEI AOKIが提案した。

「やっぱり、さんたまだし、3ボールの大会とかよくないっすか？」 by しんげんもち（KOMEI AOKI） 2003年夏

■ 開催場所 三多摩ジャグリングフェスティバルと同時に、東京調布の電気通信大学体育館で開催しています。

■ 開催時期 毎年秋に開催しています。2018年は10月20日土曜、それ以降も10月頃の予定です。

今後の開催 （2018年7月31日時点）

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている

カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし

誰でもOK

すべての部門に出場者に所属の制限はない

誰でもOK

すべての部門が道具別の大会である ▶ 0から3個までのボール

誰でも
参加OK

大会
の
歴史

初回開催 **2003年10月**

開催回数 **15回**

大会エントリーの流れ

当日申し込み

大会部門名・大会出場者数

三玉王は三玉王だけです。

歴代入賞者一覧

歴代三玉王の系譜

初代：しんげんもち／Komei Aoki（2003）

二世：森田智博（2004）

三世：ひらのまさき（2005）

四世：ひらのまさき（2006・2005 二年連覇）

五世：ひらのまさき（2007・2006・2005 三年連覇）

六世：山村佑理（2008）

七世：村上翼（2009）

八世：山村佑理（2010・2008二回制覇）

九世：佐藤健（つっくん）（2011）

二世紀第一世：コータロー（2012）

二世紀第二世：ひろた（2013）

二世紀第三世：武倅平（2014）

二世紀第四世：たかし（2015）

二世紀第五世：ぬっきー（2016）

二世紀第六世：かいん（2017）

大会よりコメント

いかに手をかけず、ゆるく、しっかりした大会運営ができるかを15年考えながらやっています。

大会連絡先

三多摩ジャグリングフェスティバル実行委員会（電気通信大学）

■ 大会公式HP <https://sites.google.com/view/santamajugglingfestival/三玉王>

道具は
なんでもOK

客席の様子



大会の略称 MJF

まらばりすた じゃぐりんぐ ふえすていばる

「Malabaristas Juggling Festival」

大会について

MJF (Malabaristas Juggling Festival) は、年に一度、マラバリスタの会員が日頃の練習の成果を披露し、その技術力・表現力を競い合うマラバリスタ唯一の部内大会です。

五月祭や駒場祭でのステージとは異なり屋内での開催であるため、特殊な照明効果を用い自分好みの演出ができるステージでもあります。

今年で23回目を迎えた伝統的なこの大会では、ジャグリング経験1年未満のジュニア部門と1年以上のシニア部門に分かれ、審査員5名と観客の皆様も交えて審査を行います。

マラバリスタ会員にとってのMJFは出場するだけではありません。

MJFは会場である東京大学駒場キャンパス多目的ホール、通称駒場小空間の設営から始まります。MJFに出場しない会員も含めてみんなで力を合わせて、会場の舞台や客席を0から作り上げます。灯体も自分たちで設置しています。その後約1週間かけて入念にリハーサルを行います。このリハーサルがMJFのステージの自由度の高さを支えています。

このように、MJFはマラバリスタ会員にとって特別に思い入れの深い大会であり自己表現の場です。他の大会とはまた一味違った熱気が感じられると思いますので、是非一度足を運んでみてください！

- 開催場所 東京都 目黒区 駒場 3-8-1 東京大学教養学部多目的ホール（駒場小空間）
- 開催時期 例年9月の第1日曜日に開催していますが、来年2019年の開催は未定です。

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている

カテゴリー

- すべての部門に職種の制限なし **誰でもOK** すべての部門が所属者のみ出場可能である マラバリスタ会員
- 使用する道具 **自由**

大会の歴史

初回開催 1996年7月

開催回数 全23回開催

大会エントリーの流れ

マラバリスタに入会してください。

大会部門名・大会出場者数

ジュニア部門（10名程度）シニア部門（15名程度） ※ジュニア部門はジャグリングを始めて1年未満の方が出場する部門で、シニア部門はジュニア部門以上の方が出場する部門です。

歴代入賞者一覧

	シニア						ジュニア					
	一位		二位		三位		一位		二位		三位	
年度	名前	道具	名前	道具	名前	道具	名前	道具	名前	道具	名前	道具
1996	小嶋 映二											
1997	吉川 満彦	ボール										
1998	金川 泰三	クラブ・ボール・シガー	ハードバンチャーしんのすけ (矢熊)	デビル			高幣 秀之	ボール	ジャンボさわだ (沢田)	ボール・イニング		
1999	今村 悟		sesno unico (加藤)				中藤 慎也		HOTOKE (長)			
2000	高木 洋輔		吉井		Jonny STYLE (原)		山積 隆之介 / 伊藤 洋一 & 渡辺 耕平				潮元太	
2001	加藤 邦道		ロディ		東/うた		曾我部 拓		小野/中川			
2002	斉藤 翔一郎	ディア	Xerxes ロディ	ボール	chie	デビル	北島 大輔	剣玉・クラブ・ボール	村松慎吾	シガー		
2003	久保 肇		山内崇史		宮野玲		佐藤 友彦		永田歩			
2004	富田 康弘	クラブ	早川健太	デビル	宮野玲	ボール	一野 史也	ボール				
2005	橋本 英樹	クラブ	たかふみ	ボール・クラブ	大島直幸	ボール	林 織部	ボール				
2006	田中 洋平	ボール	中村友信	シガー	岡本晃樹	ボール	我妻 真帆	ディア				
2007	大森 俊幸	ディア ボロ	田中洋平	クラブ	石川孟	ボール	本坊 健太郎	ボイ				
2008	石川 孟	ボール	本坊健太郎	ボイ	宮野玲	ディア	呉 丹婷	ディア				
2009	秋田谷 孝俊						勝美 恵一					
2010	勝美 恵一	シガー					遠藤 剛	デビル				
2011	中野 慧	ボール					築地 毅	ボール				
2012	勝美 恵一	シガー	飯島陽久		武内建人		氏家 啓吾	デビル				
2013	高野 勝	ディア	阿部紘凡	クラブ	館祐樹	デビル	青柳 瑞穂	クラブ	泉暢	ボール		
2014	山本 賢哉	ボール	守山 貴顕	けん玉	渡辺 英也	ディア	渡部 潤	デビル	竹内 亮太	ボール		
2015	もりてい	ディア	山本将平&榊原教貴	シガー・ボール	ひょうみ	デビル	小池 良	シガー	小林 明香里	シガー	齋藤 正樹	クリスタル
2016	おとし	シガー	野間裕太	フラワー	石野 耀久	ボール	大住 拓輝	ディア	折原 優太	ボール	斎藤 悠宇	ディア
2017	石野 耀久	ボール	藤田 健斗	デビル	山本 孝	ディア	西川 歩美	ボール	中島 大介	ボール	深谷 詩穂	シガー

黄色の枠は出場時にパフォーマー名で出場の可能性あり

「Malabaristas Juggling Festival」

大会風景



大会風景



年度	観客賞		審査員特別賞		その他の賞		
	名前	道具	名前	道具	賞の名前	名前	道具
1996							
1997							
1998							
1999							
2000							
2001							
2002							
2003							
2004							
2005			サイトスワップ実践 (吉田健太・石崎)	ディア			
2006							
2007	岡根裕太郎	シガー			照明賞	相馬達也	ボール
2008	石川孟/呉 丹婷	ボール/ディア					
2009							
2010							
2011					技術賞/演出賞/ フロンティア賞	中野慧/渡辺英也/高 野勝	
2012	氏家啓吾/加藤侑大	デビル /ボール					
2013							
2014	榊原教貴	ボール			演出賞	榊原 教貴	ボール
2015	もりてい	ディア					
2016	おとき	シガー	藤本亮	ボール			
2017	山本 孝	ディア	DJ NOMA	フラワー			

大会連絡先

東京大学ジャグリングサークル マラバリスタ

- 大会公式HP <http://www.malabaristas.com/mjf2018/>
- 大会公式Twitter @Malabaristas_PR
- mail mjf2018staff@gmail.com

道具別の 大会

出場者集合写真



大会の略称 シガー大会

しがーぼくすたいかい

「シガーボックス大会」

大会について

【大会が始まった経緯】

当時「シガーボックスの大会はなぜ無いのか？」と疑問に思った現統括がWJD2012inOsakaの協力を得ながら2012年6月に第一回大会が開催。2014年より独立開催となりました。

【大会について】

- ・シガーボックスジャグリング技術・正確さ・演出を競う。
- ・シガーボックスジャグリングの評価の機会を提供する。
- ・全国のシガーボックスジャグラーのレベルアップに貢献する。

以上3つのコンセプトを基にシガーボックス歴約2年半までのジュニア部門と、上級者同士がしのぎを削る総合部門を行なっている大会です。

普段の練習成果を試す。自身の力量を客観的評価する。Japan Juggling Festival Championshipに向けた調整などに役立てることを目標の1つとしています。

2015年より審査員制度を導入し、出場者に対しより細かい評価機会の提供を目指しています。

【出場者の傾向】

2012年の第1回大会での出場者が6名に対し、2016年大会では30名を超える出場登録があり近年のジャグリング人口増加に伴い出場者数が増加しています。

- 開催場所 大阪府大阪市内
会場使用権の抽選により年ごとに会場が変わることがあります。公式HPをご確認ください。
- 開催時期 5月末から7月上旬の間のいずれか
会場使用権の抽選結果によるため時期は一定しておりません。公式HPをご確認ください。

今後の開催 (2018年7月31日時点)

今後開催するかどうか検討しており、どちらともいえない

「シガーボックス大会」

表彰式



CIGAR BOX COMPETITION

カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし

誰でもOK

すべての部門に出場者に所属の制限はない

誰でもOK

すべての部門が道具別の大会である

シガーボックス

誰でも
参加OK

大会
の
歴史

初回開催 2012年6月

開催回数 全7回 (2018年7月現在)

大会エントリーの流れ

- 1.大会HPの出場者申込ページにて
大会出場者規定をご確認の上、出場者申し込み受付期間に回答を受付ているグーグルフォームへ必要事項を記載し送信してください。
＜必要事項＞・メールアドレス・エントリーネーム・エントリーネームのフリガナ・所属（任意）・観客撮影の可否
- 2.後日、記載されたメールアドレスに担当より音源提出についてのメールが届きます。以降はメールの案内に従ってください。例年は曲の前後に無音挿入の編集をしていただいた上でmp3形式での事前提出をお願いしています。
- 3.音源提出が完了次第次第出場者申し込み完了となります。
出場申し込み期間が終了してから、大会当日についての連絡事項をメールをします。当日のトラブル防止の為に必ずご確認ください。

大会部門名・大会出場者数

・男子ジュニア部門・女子ジュニア部門・男子総合部門・女子総合部門 出場枠は全体で約30～35人です。

※チーム部門はありません。※ジュニア部門の出場条件は、大会開催年の前々年の4月1日以降にシガーボックスを始めたかつ、本大会での入賞経験が無い者となります。※ジュニア部門の出場条件を満たしていても総合部門へのエントリーは可能です。

歴代入賞者一覧

2012年～2014年大会は観客投票制

【2012年】	優勝：ゴ〜チョ (大阪大学ジャグリングサークル Patio)		
【2013年】	優勝：じん (武蔵高校ジャグリング部)	第2位：あきた (早稲田大学ジャグリングサークル〜infinity〜)	第3位：アーロン (川口駅前ジャグラーズハイ)
【2014年】	・男子総合部門	優勝：稲葉 悠介 (早稲田大学ジャグリングサークル〜infinity〜)	第2位：たつる (早稲田大学ジャグリングサークル〜infinity〜)
	・女子総合部門	優勝：まっち (むつごろう雑技団)	第3位：クロ助 (HIMEJUG)

2015年より審査員制度導入

【2015年】	・男子総合部門	優勝：うたかた (PeroT)	第2位：hanehituji (琉球大学スタジオジャグリ)	第3位：Yu (早稲田大学ジャグリングサークル〜infinity〜)
【2016年】	・男子総合部門	優勝：クロ助 (HIMEJUG)	第2位：鈴木 仁 (東京大学ジャグリングサークル マラバリスト)	第3位：maru (九州工業大学ジャグリングクラブ Pirouette)
	・男子ジュニア部門	優勝：カイン (鹿児島大学芸術同好会)	第2位：まつなて (東京大学ジャグリングサークル マラバリスト)	第3位：じゃけ (千葉大学ジャグリングチーム Possum)
	・女子ジュニア部門	優勝：チョコ巻 (千葉大学ジャグリングチーム Possum)	第2位：やよい (大阪大学ジャグリングサークルPatio)	第3位：まりも (金沢大学JMC)
	・スポンサー特別賞	まつなて (東京大学ジャグリングサークル マラバリスト)		(2016年よりジュニア部門新設)
【2017年】	・男子総合部門	優勝：クロ助 (姫ジャグ)	第2位：ばやし (パフォーマンスサークル SHIKIBU)	第3位：星野 匠 (大道芸サークル TRICK-ARTS)
	・女子総合部門	優勝：間所 萌 (帝京大学ジャグリング部QOJ)	第2位：チョコ巻 (千葉大学ジャグリングチーム Possum)	
	・男子ジュニア部門	優勝：えちぜん (神戸大学ジャグリングサークル JUG六)	第2位：まえっち2 (大阪大学ジャグリングサークル Patio)	第3位：テンシュン (大阪大学ジャグリングサークル Patio)
	・女子ジュニア部門	優勝：アイヴィー (鹿児島大学芸術同好会)	第2位：しろ (大阪大学ジャグリングサークル Patio)	
【2018年】	・男子総合部門	優勝：クロ助 (姫ジャグ)	第2位：えちぜん (神戸大学ジャグリングサークル JUG六)	第3位：ぐちお (神戸ジャグリングクラブmoai)
	・女子総合部門	優勝：間所 萌 (帝京大学ジャグリング部QOJ)	第2位：zozo (静岡県立大学ジャグリングクラブ五臓六腑)	
	・男子ジュニア部門	優勝：高柳 (大道芸サークルすば)	第2位：しバター (湘南高校ジャグリング部 Tip-Top)	第3位：デルタ (鹿児島大学芸術同好会)
	・女子ジュニア部門	優勝：ショウジ (大阪大学ジャグリングサークル Patio)		

大会HPにて全出場者・審査員・審査結果を記載している年度もあります。ぜひご覧ください。

大会よりコメント

WJD2012Osaka様の協力を得て始まった本大会ですが、2018年で第7回大会を開催する事ができました。ひとえにご協力いただける審査員やスタッフなど、ご来場される全ての皆さまのおかげです。シガーボックスジャグラーのレベルアップに貢献できるように競技ルールの検討と実行を繰り返していきます。近畿圏外の方は関西への旅行も兼ねてご来場いただけると嬉しいです。皆様の出場、ご来場お待ちしております。

大会連絡先

シガーボックス大会実行委員会／応地 隆明

■ 大会公式HP <http://japanohako.wixsite.com/boxcompetition>

■ 大会公式Twitter @ohako_taikai

■ mail japan_ohako@yahoo.co.jp

道具は
なんでもOK



にほんこうこうせいじゃぐりんぐたいかい



「日本高校生 ジャグリング大会」

大会の略称 JSJF

大会について

この大会は高校生ジャグラーの日本一を決めよう、というコンセプトのもと、全国の高校生ジャグラーが一堂に会し、その頂点を決めるという大会となっています。

9年前に湘南高校ジャグリング部により発足されてから、毎年湘南高校ジャグリング部の現役部員を中心に、高校生により運営されています。

当時は小規模な大会でしたが、近年では他の大会での優勝経験を持つ出場者が多く集まるようになり、社会人や大学生ジャグラーにも全く引けを取らない非常にレベルが高く、大規模な大会となってきています。

また、この大会は基本的に道具制限のない大会であり、ディアボロやボールを初め、スティックやシガーボックス、けん玉やハットなど、あらゆる道具が同じステージにおいて戦うことのできる貴重な大会でもあります。

大会の流れについてですが、1月中旬に予算審査を開始し、実行委員による審査のもと決定された本戦出場者約20名が、3月後半に行われる本選において5人の本審査員による審査を受け、順位を決定するという流れになっております。

- 開催場所 神奈川県横須賀市桜木町 神奈川県立青少年センターにて
- 開催時期 2018年は3月30日に開催し、2019年は3月30日に開催を予定しています。

今後の開催 (2018年7月31日時点)

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている



カテゴリー

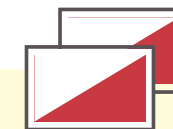
部門によっては職種制限がある → 高校生 すべての部門が所属者のみ出場可能である

使用する道具 自由

大会
の
歴史

初回開催 2009年3月

開催回数 6回



大会エントリーの流れ

10月下旬～11月上旬
ジャグリング部、またはそれに類する団体のある高等学校へ大会要項、申込用紙を配送。

1月下旬
予選審査受付開始
湘南高校宛に大会当日に演技する予定のルーティンと同じものを収録したDVDを発送。

2月上旬
予選審査
湘南高校において実行委員を中心に予選審査を行う。
・予選内容:6分以内の演技を審査する。演技は炎を使うもの、ナイフ等を使うもの、会場を傷つけるものでなければ基本的になんでも可。詳しい審査基準はホームページをご覧ください。

2月中旬
本選進出者発表
予選審査において決定した約20名の本選進出者をホームページ上で発表。

3月上旬
コメント、および音源提出
メールでJSJF実行委員会宛にコメント、当日使用する音源を提出する。

3月下旬
JSJF本選
JSJF本選会場にて演技をその年度の審査員5人に審査して頂く。
・本選内容:準備時間、およびコメント読み上げ1分、演技時間6分。ここでの演技は予選審査で行った演技と同じものを行うこと。
その他大会要項に違反する行為があった場合、失格となります。詳細は大会要項をご覧ください。

大会部門名・大会出場者数

男子部門 (約15～17名) 女子部門 (約1～5名) チーム部門 (約1～2組)

歴代入賞者一覧

第6回			
男子部門	1位 石水泰樹	2位 谷岡健人	3位 川畑圭司
女子部門	1位 藤掛詩音乃		
チーム部門	1位 THUs		
第7回			
男子部門	1位 山下陽一郎	2位 恒吉優紀	3位 坂拓弥
女子部門	1位 信夫桃奈	2位 小山ひなた	3位 吉田佳乃子
第8回			
男子部門	1位 谷岡海人	2位 綿貫峻介	3位 粕谷匠
女子部門	1位 木村美玲		

大会連絡先

JSJF実行委員会／JSJF実行委員長 三井兼紀

- 大会公式HP <http://jsjfexco.wixsite.com/hs-juggling/bjsjftoha>
- 大会公式Twitter 第9回JSJF公式アカウント (@JSJF_)
- mail juggling.students@gmail.com

しずおかでいあぼろこんですと

「静岡ディアボロ コンテスト」



大会の略称 **静ディア**

大会について

イベントとしての盛り上げりを最優先にしたディアボロの大会です！

エンターテインメント部門やチームバトル部門といった静ディア独自の部門の他にライブハウス開催やプロパフォーマーによるMC、豊富なサブイベント等他のディアボロの大会には無い盛り上がる要素盛りだくさんのイベントです!!

- 開催場所 静岡県静岡市 Day1：MIRAIEリアン Day2：SOUND SHOWER「Ark」
- 開催時期 例年1月に開催していますが2019年以降の開催は未定です。

今後の開催 (2018年7月31日時点)

今後開催するかどうか検討しており、どちらともいえない

カテゴリー

- 部門によっては職種制限がある ▶ 小学生 ▶ すべての部門に出場者に所属の制限はない ▶ 誰でもOK
- すべての部門が道具別の大会である ▶ ディアボロ

大会
の
歴史

初回開催 **2014年1月**

開催回数 **5回**

大会エントリーの流れ

出場者登録フォームからエントリー



大会部門名・大会出場者数

小学生部門（6名）男子ビギナー部門（28名）女子ビギナー部門（5名）男子テクニカル部門（35名）女子テクニカル部門（4名）パフォーマンス部門（20名）エンターテインメント部門（4名）カードバトル部門（11名）チームバトル部門（10チーム）

歴代入賞者一覧

小学生部門	1位 マキノ セナ	2位 ヨシダ シゲミ	3位 ヒラモリ チナリ
女子ビギナー部門	1位 サワダ サオリ	2位 オオイシ マユ	3位 ナガサカ ミヅキ
男子ビギナー部門	1位 サクライ リョウ	2位 センスイ サキ	3位 ホソカワ キョウヤ
女子テクニカル部門	1位 スドウ マキ	2位 シライシ アイリ	3位 タカハシ ミレイ
男子テクニカル部門	1位 ワタナベ ハヤト	2位 ミズタニ セイタ	3位 シミズ コウタ
パフォーマンス部門	1位 マガミ レイカ	2位 ワタナベ ハヤト	3位 カナザワ タケヒロ
小学生足回り部門	1位 アゴウ テンセイ（181回）	2位 マキノ セナ（160回）	3位 アキヤマ ユウキ（120回）
カードバトル部門	1位 イトウ ヤスアキ	2位 ムライ タカハル	3位 キカワ ケンタ
チームバトル部門	1位 ALCOHORIC （アベ ヒロキ、ワタナベ ハヤ ト、トドロキ シンスケ）	2位 チームFJY （タダ カズキ、マキモト コウス ケ、サイトウ テツノリ）	3位 1 縦1 横1 横井 （サトウ ヒロミチ、オマガリ シンタロウ、カンノ ジョウエ イ）
エンターテインメント部門	優勝 イソベ タクミ		

大会連絡先

静岡ディアボロコンテスト実行委員会

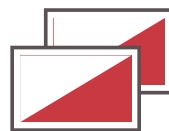
■ 大会公式Twitter @shizuokadiabolo

道具は
なんでもOK



はままつぼ一つじゃぐりんぐはい

「浜松スポーツ ジャグリング杯」



大会の略称 **じゃぐなぎ杯**



大会について

かつてまだジャグリングの大会が少なかったころに、ジャグラーの皆様に練習などの動機や他の大会の道しるべとなるように作られた大会です。 道具や学生社会人などのくくりなく、無差別でジャグリングの技術を競いあう数少ない大会であると思っています。最近では敷居の低いビギナー部門も作成しました。 主催が無理のない範囲でできる大会、というも心がけているため、少し運営に至らぬ点もあると思いますが今後また開催されることがあったらぜひとも温かく見守っていただきたいと思います。

- 開催場所 未定（これまでは浜松市内の体育館でしたが、借りるのが難しい状況です）
- 開催時期 毎年2月末くらい

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催するかしないか検討しており、どちらともいえない

カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし

誰でもOK

すべての部門に出場者に所属の制限はない

誰でもOK

使用する道具

自由

誰でも
参加OK

大会
の
歴史

初回開催 2007年3月

開催回数 11回

大会エントリーの流れ

1月中旬～下旬までにビデオの提出、エキスパート部門は審査を経て、（ビギナー部門はルーチンの内容を確認するのみで先着順）出場者を発表する。 エキスパート部門は8分以内、ビギナー部門は4分以内。

大会部門名・大会出場者数

エキスパート部門（約15組）、ビギナー部門（約10組）

歴代入賞者一覧

2017年じゃぐなぎ杯	・エキスパート部門順位	1位：スギトヨウタ	2位：クロ助	3位：兼平慎一
2016年じゃぐなぎ杯	・エキスパート部門順位	1位：小辻太一	2位：丸山修平	3位：ハヤト
2015年じゃぐなぎ杯	・エキスパート部門順位	1位：ひろた	2位：稲葉悠介	3位：清水公太
2014年じゃぐなぎ杯	・チャレンジ部門順位	1位：ひろた	2位：タカシ	3位：亀井大輝
2013年じゃぐなぎ杯	・チャレンジ部門順位	1位：ケントカイト	2位：のりc	3位：中野慧、菜央（同時受賞）
2012年じゃぐなぎ杯	・チャレンジ部門順位	1位：やなぞー	2位：宮田直人	3位：浦和新
2011年じゃぐなぎ杯	・チャレンジ部門順位	1位：浅野雄太	2位：浦和新	3位：ずんずん
2010年じゃぐなぎ杯	・チャレンジ部門順位	1位：さわやかお兄さん	2位：あらた	3位：マックス
特別賞：I can't do it alone!				
2009年じゃぐなぎ杯	・チャレンジ部門順位	1位：KAI（かい）	2位：knee	3位：大逆襲釜鳴
2008年じゃぐなぎ杯	・チャレンジ部門順位	1位：TEN	2位：F・AKIRA	3位：NAL
2007年じゃぐなぎ杯	・チャレンジ部門順位	1位：かきょういん	2位：拓	3位：K.G.
特別賞：レイ				

大会よりコメント

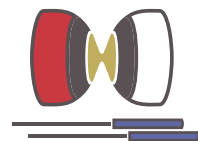
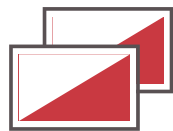
じゃぐなぎ杯は数少ない道具・職業・チーム／個人等の差のない無差別の競技会でした。主催のできる範囲での開催のため、2018年は開催ができず、今後どうしたものかと考えているところですが、また開催することができたら、皆様の参加をお待ちしております。

大会連絡先

浜松スポーツジャグリングサークル

- 大会公式HP http://fine.tok2.com/home/ryuhan/hamajug/ham_event.html
- 大会公式Twitter @jugnagi
- mail ryuhan00@yahoo.co.jp

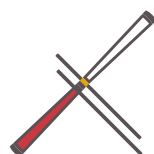
道具は
なんでもOK



かんさいがくせいたいかい

「関西学生大会」

大会の略称 JUUC



大会について

大会の目的

大学生が四年間のジャグリングライフのなかで目標とできるような大会をつくること。
日本にはJJFなどのジャグリング大会があるものの、その出場の数居は高く、
学生ジャグラーの誰もが目標とできるようなものではありません。
しかし、目標やライバルがあったほうが張り合いのある練習ができるのではないのでしょうか？
そこで、「学生が目標とし、活躍の場とできるような大会をつくらう！」
という意図のもとで今回、学生大会を企画しています。

- 開催場所 2017年度は大阪府大阪市西成区民センターで開催しました。
- 開催時期 2017年度は2月28日に開催しました。

今後の開催 (2018年7月31日時点)

今後開催の予定はあるが、具体的な日程・会場等は決まっていない

カテゴリー

部門によっては職種制限がある ▶ 大学、大学院、短大、高等専門学校に在籍している18歳以上の学生で、IJA
に出場したことのないもの

すべての部門に出場者に所属の制限はない ▶ 誰でもOK ▶ 使用する道具 ▶ 自由

大会
の
歴史

開催回数 全6回開催

大会エントリーの流れ

エントリーは一次申込と二次申込がある。

一次申込では大学生ジャグリングサークル関西連盟加盟サークルのみが登録することができる。1部門に対して、各サークルが登録できるのは2組までとする。

一次申込での登録者が規定組数の50組を上回った場合、サークル及び部門の偏りがないように抽選を行う。

一次申込での登録者が規定組数の50組を下回った場合、二次申込を行う。二次申込では大学生ジャグリングサークル関西連盟非加盟サークル及びサークルに所属していない個人（またはチーム）が登録することができる。1部門に対して各サークルが登録できるのは1組まで、サークル無所属の者が登録できるのは1人（1組）につき1部門までである。

大会部門名・大会出場者数

男子ジュニア部門：ジャグリング歴が二年未満の男性1名による演技

女子ジュニア部門：ジャグリング歴が二年未満の女性1名による演技

女子フリー部門：女性1名による演技

男子フリー部門：男性1名による演技

チーム部門：複数人数での演技



大会よりコメント

上記の情報は2017年度大会の情報です。2018年度の情報は、公式HPが出来次第、そちらで公開していきます。
2018年度の会場は未定ですが、大阪市内での開催を検討しています。また、2月中旬から下旬での開催を予定しています。

大会連絡先

大学生ジャグリングサークル関西連盟

道具は
なんでもOK



にしにほんじゃぐりんぐしんじんせん

「西日本ジャグリング 新人戦」



大会について

新人戦は、ジャグリング歴1年未満の方を対象にした、上達のモチベーションや交流の提供を目標として開催する大会です。
演技時間は2分半～4分で、5人の審査員が審査をします。
この大会が初めての出場だという方も多いため、気軽に参加してください！

- 開催場所 大阪府大阪市 大淀コミュニティーセンター
- 開催時期 毎年3月

今後の開催 （2018年7月31日時点）

今後開催の予定はあるが、具体的な日程・会場等は決まっていない

カテゴリー

すべての部門に職種制限がある ▶ 歴1年未満 ▶ すべての部門に出場者に所属の制限はない ▶ 誰でもOK

使用する道具 ▶ 自由

大会
の
歴史

初回開催 2017年3月

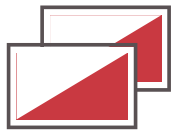
開催回数 2回

大会エントリーの流れ

・氏名（フリガナ） ・出場部門（男子個人部門or女子個人部門） ・所属 ・使用道具 ・撮影の可・不可 ・一言（ルーチン前に読む） 以上を記入した上でメールを送ってもらいます。こちらがメールを返信した時点で申し込み完了です。

大会部門名・大会出場者数

男子個人部門（前大会の出場者は24名） 女子個人部門（前大会の出場者は6名）
両部門とも人数制限はありません



歴代入賞者一覧

【第一回】

男子個人部門	優勝 畠田 陽広（デビルスティック）	準優勝 角 和磨（皿回し）	第三位 市井 翔平（ボール）
女子個人部門	優勝 金子 真弓（フラワースティック）	準優勝 じんこ（シガーボックス）	第三位 荒川 菜都美（シガーボックス）

【第二回】

男子個人部門	優勝 金原 広太郎（ボール）	準優勝 藤本 風太（デビルスティック）	第三位 國澤 昂平（ボール）
女子個人部門	優勝 笹生 明日香（ハチリン）	準優勝 泉 美佑（ボール）	第三位 宮本 萌衣（ボーイ）

大会よりコメント

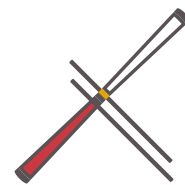
この大会はたくさんの方々の応援によって成り立っています。
昨年は、中部、関西、九州の学生大会様と、ジャグリングショップMDF様に協賛や後援をしていただきました。役員やスタッフもボランティアで手伝ってくれて、本当に助かりました。
今後も、新しくジャグリングをはじめる世代が輝けるような大会を目指していきたいと思いますので、西日本ジャグリング新人戦をよろしくお願いします！

大会連絡先

みやも

■ 大会公式HP <https://jugwestunder1.wixsite.com/juggling>
■ mail jugwest.under1@gmail.com

■ 大会公式Twitter @jugwest_1



大会の略称 **ブラ棒**

ぶらぼーこんですと

「ブラボーコンテスト」

大会について

デビルスティック、フラワースティック、マルチコアなどを使用する、スティッカーのための大会です。
毎年大阪で開催されますが、どの地域の方にもご参加いただけます。

- 開催場所 大阪府大阪市 大淀コミュニティセンター
- 開催時期 前大会から冬開催になり、次回開催は12月です

今後の開催 (2018年7月31日時点)

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている

カテゴリー

部門によっては職種制限がある ▶ ジュニアBra棒部門は歴2年未満のみ

すべての部門に出場者に所属の制限はない **誰でもOK**

部門によっては道具別の大会である ▶ 「スティックだけの部門」と「すべての道具が出場できる部門」がある

大会
の
歴史

初回開催 **2015年5月**

開催回数 **3回**

大会エントリーの流れ

例年はメールで送ってもらっていたのですが、今年からGoogleフォームを使用します。
氏名、所属、メールアドレス、撮影の可否、一言コメントを記入いただき、こちらから確認のメールを送れば受付完了となります。

大会部門名・大会出場者数

男子Bra棒部門 女子Bra棒部門 ジュニアBra棒部門（歴2年未満）
うまい棒部門（道具、歴問わず） どの部門も定員なし



歴代入賞者一覧

【第一回】

・ジュニアBra棒部門	1位 末元大樹	2位 松本崇志	3位 瀬口治生
・女子Bra棒部門	1位 きなこ		
・男子Bra棒部門	1位 なごつき	2位 依田直也	3位 らっせ〜ら世良

【第二回】 【ブラボーコンテスト2016結果】

・ジュニアBra棒部門	1位 杉戸洋太	2位 岩田拓磨	3位 ウエダケンシ
・女子Bra棒部門	1位 宮脇友里恵		
・男子Bra棒部門	1位 小澤駿弥	2位 世良京太	3位 ほーしん

【第三回】

・ジュニアBra棒部門	1位 畠田陽広	2位 浜本多聞	3位 平石勇樹
・女子Bra棒部門	1位 大野結衣		
・男子Bra棒部門	1位 粕谷匠	2位 矢口純	3位 サコダJr.

大会よりコメント

冬開催ということで会場は少し寒いですが、出場者の皆さんは寒さも吹き飛ばすほど盛り上がる演技を見せてくれます！
ブラボーコンテストは、スティッカーはもちろん、他の道具の方も一緒に楽しめる大会になればいいなと思っていますので、ぜひお気軽にご来場ください。どの道具の方でも出られる「うまい棒部門」もありますよ！

大会連絡先

みやも

- 大会公式HP <https://bravostickcontest.wixsite.com/mysite>
- mail bravo.stickcontest@gmail.com

■ 大会公式Twitter @stickbravo

道具は
なんでもOK



きゅうしゅうじゃぐりんぐたいかい

「九州ジャグリング大会」



大会の略称

略称ではありませんが、2019年（第二回）から「九州ジャグリング大会」へと名前を変更しました。「九州学生ジャグリング大会」「九州学生大会」「九州大会」などと呼ばれています。

大会について

【大会コンセプト】

- ・ジャグラーの発表の場となる大会
- ・ジャグラーの交流の場となる大会
- ・ジャグラーの需要に応えることができる大会

【大会の経緯】

九州の学生ジャグラーの要望に応えるべく、2018年3月に福岡市で「九州学生ジャグリング大会」を開催しました。「九州学生ジャグリング大会」は「九州学生大会」とも呼ばれています。私たちはこれを第一回と位置づけ、学生以外も参加しやすいイベントを目指し「第二回九州ジャグリング大会」へ拡張しました。以降、「九州ジャグリング大会」として開催の継続を考えています。「九州ジャグリング大会」は学生部門と社会人部門からなります。この学生部門を「九州学生大会」と位置づけています。

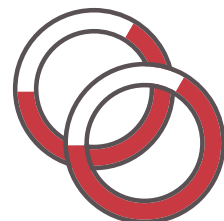
【第二回九州ジャグリング大会の部門（2018年8月現在の予定）】

- 学生部門（九州学生大会）
 - ・男子ジュニア部門、女子ジュニア部門
 - ・男子フリー部門、女子フリー部門
- 社会人部門
 - ・男子EX部門、女子EX部門

需要があればチーム部門も開設します。

【大会の特徴】

どの部門も気軽に出場できて、当日は舞台上で演技がしやすいような雰囲気づくりを心がけています。選手はもちろん、観客、運営、審査員も楽しめるようなイベントを目指しています。皆さんの個性溢れるジャグリングを舞台上で表現して欲しいという思いがあり、大会コンセプトの一つとして「演技の多様性」を挙げています。本大会では4つの特別賞を設けており、複数の評価軸があります。総合的に賞を狙いに行くのも、特別賞だけを狙いに行くのもOKです。



- 開催場所 九州のどこかで開催する方針です。基本は福岡市で会場を探しています。
- 開催時期 基本的には3月です。会場の都合で2月開催もありえます。

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている



カテゴリー

部門によっては職種制限がある ▶ 社会人部門は社会人のみ。学生部門は学生または22歳以下の人。

すべての部門に出場者に所属の制限はない

誰でもOK

使用する道具

自由

大会の歴史

初回開催 2018年3月

開催回数 1回

大会エントリーの流れ

変更している場合もありますのでその年のWebサイトを確認してください。

0次申し込み 運営メンバー（過去も含む）

1次申し込み 九州地区のジャグラー

2次申し込み 制限なし

できるだけ申し込みをしていただいた方全員が出場できるように努力します。それが難しい場合は抽選を行います。

大会部門名・大会出場者数

- 学生部門（九州学生大会）
 - ・男子ジュニア部門、女子ジュニア部門・男子フリー部門、女子フリー部門
- 社会人部門
 - ・男子EX部門、女子EX部門

ジュニア部門は歴2年以下（2018年現在の方針）人数は年によって変わります需要があればチーム部門も開設します

歴代入賞者一覧

第一回九州学生ジャグリング大会結果

男子ジュニア部門	1位 三宅 優 ディアボロ	2位 尾方 逸希 シガーボックス	3位 なむ シガーボックス
女子ジュニア部門	1位 おなつ シガーボックス	2位 丸山 仁子 シガーボックス	3位 小原井 亜実 ディアボロ
女子フリー部門	1位 間所 萌 シガーボックス	2位 なっちゃん ボール	3位 柴田 千秋 ディアボロ
男子フリー部門	1位 丸山 浩宜 シガーボックス	2位 石水 泰樹 ディアボロ	3位 内海 大樹 ボール

大会連絡先

九州ジャグリング大会実行委員会 代表花田充

■ 大会公式HP <https://kyushu-juggling.jimdo.com>

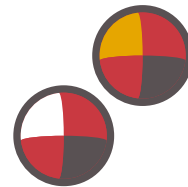
■ 大会公式Twitter @kyushu_juggling

■ mail kyushu.juggling@gmail.com



だんたまおう

「だんたまおう」



大会について

他に類を見ないバウンスジャグリング限定の大会です。

- 開催場所 主催者が持ち回りのため、毎回変わります。
- 開催時期 主催者が持ち回りのため、毎回変わります。

今後の開催 (2018年7月31日時点)

今後開催するのかわからないか検討しており、どちらともいえない

カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし

誰でもOK

すべての部門に出場者に所属の制限はない

誰でもOK

すべての部門が道具別の大会である ▶ バウンスボール

誰でも
参加OK

大会
の
歴史

初回開催 2013年7月

開催回数 4回

大会部門名・大会出場者数

部門はありません



大会エントリーの流れ

当日参加用紙に自ら記入するか、他人に記入されたら参加完了となります。
審査は観客による投票で決定します。

歴代入賞者一覧

【第1回】

1位 (バウンスター) やすみん 2位 れの 3位 つりお

【第2回】

1位 (バウンスター) れの、つりお (同票) 2位、3位 は資料が残っておらず不明

【第3回】

1位 (バウンスター) リュウ 2位、3位 は資料が残っておらず不明

【第4回】

1位 (バウンスター) たなかゆま 2位 れの 3位 やすみん、かなころ (代理ばぶそん)、ぐちお (同票)

大会よりコメント

※主催者が持ち回りのため上記の内容は開催年ごとに若干異なります。
本大会はバウンスジャグリングの練習会「バウンスの集い」内で開催されました。

大会連絡先

れの (直近の大会の主催者。次回開催では変わる可能性があります)

■ 大会公式Twitter バウンスの集いアカウント @bounce_meeting

道具は
なんでもOK

2017年度入賞者



しゃかいじんじゃぐりんぐたいかい もあいカップ

社会人ジャグリング大会 「moai cup」

大会について

社会人であればだれでも出場可能な大会です。
これまでJJFファイナリストから社会人になってからジャグリングを始め、人前で演技するのも初めてという方まで幅広く出場しています。
また、「最も輝いていた者」に対して投票するというとてもユニークな審査基準で観客投票によって優勝者（優勝者称号は社長）を決めています。
他の大会を意識した演技から、この1年で出来るようになったひと技を披露するだけでも結構ですので、社会人でジャグリングをされている方の出場をお待ちしております。

最後になりますが、本記事で便宜上「大会」と記載させていただいておりますが、この「大会」については自己紹介の役割を果たしており、夜に開催される懇親会が本当の大会となります。
(2代目副社長により便宜上の「大会」は自己紹介タイムと規定されました)

- 開催場所 2018年開催場所：大阪府大阪市西成区民センター（開催場所は毎年変わります）
- 開催時期 2018年開催日：12月1日（毎年12月頃の開催）

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている

2017年度本選（懇親会）



カテゴリー

すべての部門に職種制限がある

社会人

すべての部門に出場者に所属の制限はない

誰でもOK

使用する道具

自由

大会
の
歴史

初回開催 2013年12月

開催回数 5回

大会エントリーの流れ

2018年9月頃からエントリー開始

歴代入賞者一覧

初代社長（2013年度）	： 亀井大輝（ディアボロ）
2代目社長（2014年度）	： 渡邊隼人（ディアボロ）
3代目社長（2015年度）	： 亀井大輝（ディアボロ）
4代目社長（2016年度）	： サクユ（シガーボックス）
5代目社長（2017年度）	： チーム遊ハガキ（シガーボックス）

大会よりコメント

本大会の優勝者から、IJAでの優勝者を2名も出しているというとても権威のある大会です。
社会人になってもジャグリングを続けている、心の底からジャグリングを愛しているジャグラの演技を是非、観に来てください。

大会連絡先

2018年主催 神戸ジャグリングクラブ「moai」（主催は毎年持ち回りです）

■ 大会公式Twitter <https://twitter.com/cupmoai4>

参加者全員でのビッグトスアップ



すていっきんぐ

「SticKING」

大会について

スティックジャグリングの交流会「FantaStick」の中の中心イベントとして開催している競技会です。

- 開催場所 FantaStickの開催会場
- 開催時期 例年8月に開催していますが、次回2018年度の開催は未定です。

今後の開催 (2018年7月31日時点)

今後開催の予定はあるが、具体的な日程・会場等は決まっていない

カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし

誰でもOK

すべての部門に出場者に所属の制限はない

誰でもOK

すべての部門が道具別の大会である

デビルスティック・フラワースティック・スタッフなどの

スティックジャグリング

誰でも
参加OK



初回開催 2004年

開催回数 13回

大会エントリーの流れ

実行委員会メールアドレスへの事前エントリー。映像予選なし。

大会部門名・大会出場者数

ジュニア部門（スティック歴2年未満）・女子個人部門・男子個人部門の3部門

歴代入賞者一覧

SticKING 2017

ジュニア部門	1位 いぶぶ	2位 ムットン	3位 山本聖奈
女子個人部門	1位 うちやま	2位 間所萌	3位 さくらい
男子個人部門	1位 かすや	2位 星野哲志	3位 矢田部裕貴

SticKING2016

ジュニア部門	1位 くぼていー	2位 村松	3位 福本武史
女子個人部門	1位 ブラック	2位 おおふち	3位 もりかな
男子個人部門	1位 矢口純	2位 ナオとインティライミ	3位 やましー

SHOGUN賞 がわら

大会連絡先

FantaStick実行委員会

■ 大会公式Twitter FantaStickJug

■ mail juggling.fantastick@gmail.com

道具は
なんでもOK



大会の略称 JJS

じゃぐりんぐじゃむせっしょん

「JUGGLING JAM SESSION」

大会について

ジャグリングバトルトーナメント（ダンスバトルのジャグリングバージョン）をメインとするコンテストです。

ジャグラーが1対1でDJによって選曲される曲に合わせて1ムーブずつジャグリングし合います。ジャグラーには何の曲がかかるかはわかりません。勝敗は審査員による挙手又は話し合いによって決まり、予選を経てトーナメントを勝ち進む競技です。

勝ち進むためにはジャグリングスキルだけでなく、音楽へのアプローチ、即興性、バトルの駆け引きなども重要になってきます。

気軽に参加できる上にとても奥深いコンテストですのでぜひ色々なジャンルの方に出場していただきたいです。

- 開催場所 大会によって会場が異なります。
- 開催時期 開催は不定期です。

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている

カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし **誰でもOK** すべての部門に出場者に所属の制限はない **誰でもOK**

部門によっては道具別の大会である ▶ 大会によってボール部門、ディアボロ部門などジャンル分けされることがあります。

誰でも
参加OK

大会
の
歴史

初回開催 2013年6月

開催回数 全18回開催



大会風景



大会風景

大会エントリーの流れ

エントリー方法は大会によって異なります。

歴代入賞者一覧

2013年6月14日 WJD前夜祭1on1 Ball Freestyle Battle in Osaka（第一回大会）

優勝 AZUSA 2位 ばわぁ

2013年10月20日 JUGGLING JAM SESSION 第一回1on1 Ball Freestyle Battle in Tokyo（第二回大会）

優勝 Yuki 2位 Taishi 3位 シア 特別賞 コツジ

2014年7月20日 第三回関西大会 in 尼崎MDF Dance Studio

ボール部門 優勝 うさぎさん 2位 タカシ 3位 ゲンサン 特別賞 Kento

2014年8月2日 第四回関東大会 in 亀戸サンストリート

ボール部門 優勝 コツジ 2位 ナン 3位 タカシ 4位 Taishi

ディアボロ部門 優勝 シュワッチ 2位 亀井団長 3位 ハヤト 4位 ヤマザキ

フリースタイル部門 優勝 そいそい（ピザ回し） 2位 AYUMI（フープ） 3位 まこ（ボーイ） 4位 Kay（ペン回し）

特別賞（PMジャグリング賞） ザキヤマ 青空ノート

2014年10月13日 JJS in JJF in Tokyo

フリースタイル部門 優勝 小林トモヒロ（リング、ハット&ケーン） 2位 うさぎさん（ボール）

2015年2月8日 JUGGLING JAM SESSION静岡予選 in アトリエみるめ

1on1フリースタイル部門 優勝 TAISHI（ボール） 2位 井出スサーン（デビルスティック） 3位 竜半（シガーボックス、ぶよぶよ） 4位 わこう

わっしょいゆへた賞 うさぎさん おこたんべ賞 うさぎさん KASSAN賞 INABA

道具交換フリースタイルコンテスト

・弦 ・松岡 ・バシ

2015年4月25日 Juggling Jam Session 番外編 in 428Festival in 静岡、春野山の村

1on1 ファイヤージャムバトル 優勝 Yuta（ボーイ） 2位 MARTIN（ボーイ）

2015年5月30日 JUGGLING JAM SESSION in RADFACTOR Festival（第7回大会）@東京ソラマチ

1on1 ボール部門 優勝 ケント 2位 ヨネクラ 3位 なす

1on1 フリースタイル部門 優勝 INABA（シガーボックス） 2位 SHOGUN（デビルスティック） 3位 サンさん（フラワースティック、ボーイ）

「JUGGLING JAM SESSION」

2015年6月20日 JUGGLING JAM SESSION in WJD Tohoku@青森県弘前
1on1 フリースタイル部門 優勝 うらかわ（ボール、クラブ） 2位 せりかわ（クラブ、ディアボロ、ペン回し）
2015年9月13日（日） JJS関西大会&『KCJC』 in MDF Dance Studio
1on1 フリースタイル部門 優勝 じゃせんちゃ（ヨーヨー） 2位 charhan（フットバッグ）
2015年9月19日（土）20日（日） 第一回オールジャパンJUGGLING JAM SESSION 全国大会2015@亀戸サンストリート
全国大会最終予選トーナメント 1on1 フリースタイル部門 優勝 工藤正景（ディアボロ） 2位 青宙ノート（ディアボロ） 3位 オオミ（ディアボロ）
第一回学生バトルトーナメント 1on1 フリースタイル部門
優勝 たろりん（クリスタルボール） 2位 ズメ（けん玉） 3位 ノムウ（ボール）
フリースタイルクルーバトル部門 優勝 味噌煮（東京理科大学） メンバー・たろりん・悪人・UNGA・Hanyuko ぷっちょ
エクストリームジャグリングバトル 優勝 よってい（フラワースティック） 2位 サンさん（フラワースティック） 3位 ハヤト（ディアボロ）
全国大会決勝トーナメント
1on1 ボール部門 優勝 ケント 2位 ナン 3位 コツジ
1on1 フリースタイル部門 優勝 よってい（フラワースティック） 2位 井出スサーン（デビルスティック） 3位 じゃせんくん（ヨーヨー）
2015年10月12日（月） JUGGLING JAM SESSION in JJF2015
1on1 フリースタイル部門 優勝 まさやん（皿回し） 2位 Ike（ボーイ） 3位 亀井団長（ディアボロ）
2015年12月19日（土） JUGGLING JAM SESSION in 亀戸サンストリート2015
1on1 フリースタイル部門 優勝 タク（ボール） 2位 井出スサーン（デビルスティック） 3位 リエチャン（ディアボロ）
2016年5月14日（土） JUGGLING JAM SESSION in RADFACTORフェスティバル@ソラマチ大道芸フェスティバル2016
1on1 フリースタイル部門 優勝 みーや（ボール） 2位 たろりん（ボール） 3位 NAO（ディアボロ）
2016年10月10日（月） JUGGLING JAM SESSION in JJF2016
1on1 フリースタイル部門 優勝 あおい（ボーイ） 2位 青空ノート（ディアボロ） 3位 はちろう（ボール）
2017年6月3日（土） JUGGLING JAM SESSION in RADFACTORフェスティバル@ソラマチ大道芸フェスティバル2017
1on1 フリースタイル部門 優勝 KENTO 2位 ロース 3位 みーや
2017年9月24日（日） JUGGLING JAM SESSION in JJF2017
1on1 フリースタイル部門 優勝 アカトリ 2位 Giri 3位 団長
2018年6月2日（土） JUGGLING JAM SESSION in RADFACTORフェスティバル@ソラマチ大道芸フェスティバル2017
1on1 フリースタイル部門 優勝 たろりん 2位 ハヤト 3位 イナバ

大会連絡先

JUGGLING JAM SESSION

■ 大会公式HP <http://jugglingjamsession.wixsite.com/home>
 ■ mail juggling.jam.session@gmail.com

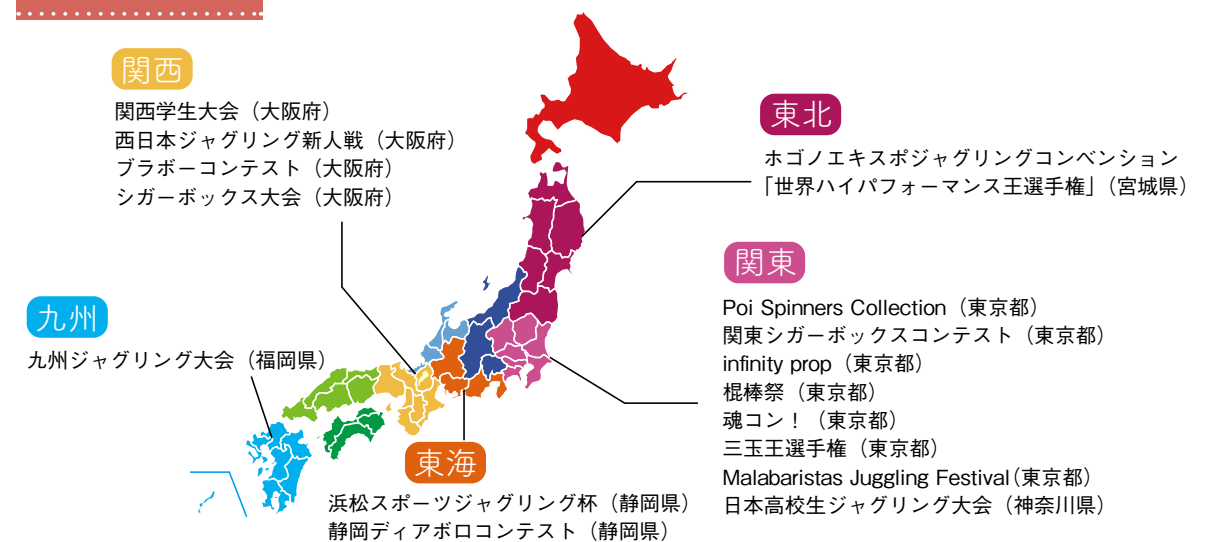
■ 大会公式Twitter @jugg_jamsession

大会データまとめ

その2

初回開催	開催回数
Malabaristas Juggling Festival	1996年 7月
ジャバンジャグリングフェスティバル チャンピオンシップ	1999年10月
広幡杯・夏目杯	2003年8月
三玉王選手権	2003年10月
SticKING	2004年
ホゴノエキスポジャグリングコンベンション 「世界ハイパフォーマンス王選手権」	2004年1月
全国統一カスケード大会	2005年12月
浜松スポーツジャグリング杯	2007年3月
日本高校生ジャグリング大会	2009年3月
棍棒祭	2012年4月
シガーボックス大会	2012年6月
infinity prop	2012年8月
JUGGLING JAM SESSION	2013年6月
だんたまおう	2013年7月
社会人ジャグリング大会「moai cup」	2013年12月
静岡ディアボロコンテスト	2014年1月
ブラボーコンテスト	2015年5月
Poi Spinners Collection	2015年9月
西日本ジャグリング新人戦	2017年3月
魂コン！	2017年8月18日
関東シガーボックスコンテスト	2017年9月
九州ジャグリング大会	2018年3月
関西学生大会	—
関東シガーボックスコンテスト	1回
九州ジャグリング大会	1回
棍棒祭	2回
西日本ジャグリング新人戦	2回
ブラボーコンテスト	3回
Poi Spinners Collection	3回
だんたまおう	4回
社会人ジャグリング大会「moai cup」	5回
静岡ディアボロコンテスト	5回
日本高校生ジャグリング大会	6回
infinity prop	6回
関西学生大会	6回
シガーボックス大会	7回
浜松スポーツジャグリング杯	11回
SticKING	13回
全国統一カスケード大会	13回
広幡杯・夏目杯	15回
三玉王選手権	15回
ホゴノエキスポジャグリングコンベンション 「世界ハイパフォーマンス王選手権」	15回
JUGGLING JAM SESSION	18回
ジャバンジャグリングフェスティバル チャンピオンシップ	19回
Malabaristas Juggling Festival	23回
魂コン！	—

開催場所



開催場所が開催年によって異なる大会

だんたまおう／社会人ジャグリング大会「moai cup」／SticKING／全国統一カスケード大会／広幡杯・夏目杯／JUGGLING JAM SESSION／ジャバンジャグリングフェスティバル チャンピオンシップ

※これまで開催された地域、あるいは今後開催される地域にて区分しています



大会の略称 カスケード大会

ぜんこくとういつ かすけーど たいかい

「全国統一カスケード大会」

大会について

あなたも、だれでも参加できる、カスケード耐久大会です。
ジャグリングの基本は3つの道具のカスケードです。このカスケードがどれだけ続けられるか、日本一を決めるための全国大会です。
日本一だけでなく、全員の順位を総合・発表します。
北海道から沖縄まで、毎年6～10箇所で開催しています。
けんだまのもしかめ大会（耐久）を参考にして、けんだまチャンピオンだった岡田琢身（ボーダー）とジャグリングの西野順二で発足したものです。

- 開催場所 全国各地の計測会場。年によって変わりますので公式HPをご確認ください。
- 開催時期 10月頃～12月末までの期間で各地で開催。

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催の予定はあるが、具体的な日程・会場等は決まっていない

カテゴリー

- すべての部門に職種の制限なし **誰でもOK**
- すべての部門に出場者に所属の制限はない **誰でもOK**
- すべての部門が道具別の大会である **トスに限ります**

誰でも
参加OK



大会の歴史

初回開催 2005年12月

開催回数 13回

大会エントリーの流れ

各地の会場に道具を持って当日ご来場ください。会場によって参加費がかかる場合もあります。

大会部門名・大会出場者数

3個のカスケード部門のみ公式記録。それ以外も参考記録としてwebにて集計および公開します。

歴代入賞者一覧

全員に順位を付与する大会のため、通算で1000名以上が記録されています。公式HPからご参照ください。

大会よりコメント

全参加者の10%は0分の記録から始まり、50%が10分以下です。初心者から上級者まで参加でき、他人ではなく、昨年の自分の記録がライバルです。ぜひ上達の記録としてお気軽にご参加ください。

大会連絡先

全国統一カスケード大会実行委員会／実行委員長 西野順二

■ 大会公式HP <http://www.ne.jp/asahi/go/west/juggling/cascade.html> ■ 大会公式Twitter <https://twitter.com/nishinojunji>

道具は
なんでもOK



大会の略称
広幡杯、夏目杯

「広幡杯・夏目杯」

ひろはたはい あんど なつめはい

大会について

広幡杯・夏目杯

J J Fをさらに盛り上げジャグリングの発展に寄与するため、広幡杯と夏目杯を贈呈いたします。広幡杯は広幡（日本ジャグリング協会事務局長）が、夏目杯は夏目（日本ジャグリング協会誌SWJ元編集長）が、それぞれ私財をはたき提供します。（J J Fの非公式イベントです）（が、例年は実行委員会のご了承をいただいて実行しておりました。）

基本的なコンセプトは、

- * 広幡杯＝「おもしろいひと」
- * 夏目杯＝「技術の高いひと」

に贈られます。

どちらもこれからの日本のジャグリングをそれぞれの方面で引っばってくれそうな人です。

J J F期間中、適当なイベントに付随して審査し、閉会式あたりにて表彰します。表彰されてみたいという野望のある方はぜひ 今から技を／腕を／アイディアを磨いてください。またできるだけ閉会式にもご参加ください。

このイベントについてのお問い合わせは、夏目（natsume.u@gmail.com）まで。なお、協賛、寄付、同様の賞提供のお申し出を歓迎いたします。

- 開催場所 JJF会場にて
- 開催時期 JJFの日程中で

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている

カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし

誰でもOK

使用する道具

自由

すべての部門が所属者のみ出場可能である

その年の JJF に参加した人のなかから選ばれます。協会員であるかどうかは問いません。

誰でも
参加OK

大会の歴史

初回開催 2003年8月

開催回数 15回

大会部門名・大会出場者数

広幡、夏目が毎年直感で決めています。

大会エントリーの流れ

J J Fに参加してください。（今後検討の可能性がありますが）基本的に参加者の中から広幡と夏目が勝手に選びます。広幡杯については、広幡を捕まえておもしろいジャグリングを見せてください。夏目杯は覆面審査委員会が勝手に選出しています。

歴代入賞者一覧

2003	広幡杯	Mr.ドミノ	夏目杯	森田智博
2004	広幡杯	オマールえびすず	夏目杯	信玄餅（Komei Aoki）
2005	広幡杯	森俊行	夏目杯	石川丈寛
2006	広幡杯	岡本光平、中村佐和子	夏目杯	小嶋佑樹、夏目日本賞 Mr.ドミノ + 平野まさき
2007	広幡杯	パティオの人たち（森俊行、水ノ江恭介、水野祐、古谷創）	夏目杯	岡本晃樹
2008	広幡杯	森俊行	夏目杯	山村佑理
2009	広幡杯	吉中全力と夢トランク	夏目杯	村上翼
2010	広幡杯	チャンネルppqp	夏目杯	佐藤信春
2011	広幡杯	とらよし	夏目杯	松村高朗
2012	広幡杯	応地隆明、広幡杯審査委員特別賞 立谷健太郎	夏目杯	大橋昂汰
2013	広幡杯	SUN太、広幡杯審査員特別賞チーム部門 SUN太とじゅにあ、広幡杯審査員特別賞 うさぎのもみじ、広幡杯審査員特別賞 アーロン	夏目杯	Darren Wakefield（ダレン・ウェイクフィールド）
2014	広幡杯	宿里美緒、広幡杯審査員特別賞 たくぞー、広幡杯審査員特別賞 森下翔	夏目杯	武俣平
2015	広幡杯	クロ助、広幡杯審査員特別賞 やどりん	夏目杯	亀井大輝
2016	広幡杯	カッキー、広幡杯審査員特別賞 まさやん	夏目杯	ハチロウ
2017	広幡杯	クロ助	夏目杯	貴井洋介

大会よりコメント

広幡杯、夏目杯はチャンピオンシップとは違う観点で日本のジャグリングの発展に資することを目指しています。結果として、IJA、EJCやJJFのチャンピオンシップで活躍する人を輩出しています。おもしろい人とすごい人が日本のジャグリングを広げてくれると確信しています。

大会連絡先

広幡杯・夏目杯実行委員会（実行委員長 夏目鵜吉）

- 大会公式HP <https://app.juggling.jp/bbs/app/main.php>
- 大会公式Twitter <https://twitter.com/jugglingnatsume>
- 大会連絡先（その他SNS） <https://app.juggling.jp/bbs/app/main.php>

道具は
なんでもOK



じゃぼん じゃぐりんぐ ふえすていばる ちゃんぴおんしゅぷ

「ジャパンジャグリングフェスティバル チャンピオンシップ」

大会の略称
JJFチャンピオンシップ
JJF CS

大会について

JJFチャンピオンシップは日本一のジャグリングパフォーマンスを選定することを通して、世界に通用するパフォーマーの育成に寄与し、日本におけるジャグリングの発展を総合的に促進することを目的としています。
JJFが初めて開催された1999年から実施されており、今年で20回目になります。
ビデオによる予選とJJF内での決勝により入賞者を決定します。
審査は「完成度」、「難易度」、「構成」、「エンターテインメント性」、「希少性」の5つの項目を同じ重みづけとして総合的に評価します。

- 開催場所 2018年度は東京都渋谷区 国立オリンピック記念青少年総合センター。
決勝はジャパンジャグリングフェスティバルの中で行われるため、ジャパンジャグリングフェスティバルの情報をご確認ください。
- 開催時期 今年は2018年10月6日（土）。
来年度以降もJJFの中で開催しますが、具体的な日程は未定です。

今後の開催（2018年7月31日時点）

今後開催の予定があり、具体的な日程・会場等が決まっている

カテゴリー

すべての部門に職種の制限なし

誰でもOK

使用する道具

自由

すべての部門が所属者のみ出場可能である

NPO法人日本ジャグリング協会会員のみ、
(JJF参加申込時に協会申込すればOK)

誰でも
参加OK

大会
の
歴史

初回開催 1999年10月

開催回数 全19回

大会エントリーの流れ

JJFチャンピオンシップの申込とJJF本体の申込の両方を行ってください。
JJF本体の申込時には「ジャグリング協会会員になる」を選択してください。
JJFチャンピオンシップ申込には予選映像と審査料が必要です。
予選映像は半年以内に撮影された無編集で6分以内の映像としています。
予選と決勝の演技は原則として同じ内容である必要があります。ただしドロップを回避するため等、状況に合わせてルーティンを若干変更することは認めています。
決勝は準備1分以内、演技6分以内、後片付け1分以内となっています。
演技が6分30秒を超えると失格となります。過去に時間超過で失格となった例がありますので、ご注意ください。
決勝審査の結果、部門ごとに金・銀・銅の3賞を授与します。
詳細はJJFチャンピオンシップ開催要項をご覧ください。

大会部門名・大会出場者数

JJF チャンピオンシップの部門は女子個人部門、男子個人部門、チーム部門の3つに分かれており、それぞれ予選と決勝を行います。
予選参加者数に制限はありません。
決勝進出数は原則として合計15人又は組（以下「組」と略称）ですが、予選の状況によっては、最小12組から最大18組までとなります。
1部門の決勝進出数は3組以上10組以下です。詳細はJJFチャンピオンシップ開催要項をご確認ください。

歴代入賞者一覧

【個人部門】

開催年	会場	部門	金賞	銀賞	銅賞	審査員特別賞
第1回	1999 東京府中	個人	岡田琢身：クラブバランス、けん玉、ディアボロ	青野卓也：コンタクトジャグリング	森田恒雄：シガーボックス	
第2回	2000 京都	個人	河村達：ボール、スピニングプレート	松浦和也：シリコンボール	岡田琢身：バランス	
第3回	2001 愛知県名古屋	個人	上田寛：デビルスティック	佐藤信春：ボール、クラブ	矢部亮：ディアボロ	
第4回	2002 東京川崎	個人	山口真吾：ボール	大塚剛史：ディアボロ	山田純也：ボール	
第5回	2003 宮城仙台	個人	桔梗崇：ボール、クラブ	今野佳裕：クラブ	嶋崎仁哉：ボール、ヨーヨー	
第6回	2004 愛知県名古屋	個人	森田智博：ボール	久米総文：デビルスティック	カレー君：ボール	
第7回	2005 大阪	個人	小林智裕：リング	潮木祐太：ボール	大塚剛史：ディアボロ	今村勇太：ボーイ
第8回	2006 東京代々木	個人	大野寛：ボール	平野真幸：コンタクトボール	衛清：シガーボックス	布施善之：コンタクトジャグリング
第9回	2007 静岡	個人	秦明典：デビルスティック	浅野雄太：ボール	三宮央意：スタッフ	座布団マン：座布団
第10回	2008 兵庫神戸	個人	青木康明：ボール	古谷創：シガーボックス	萩原大輔：シガーボックス	内海究：ディアボロ
第11回	2009 千葉	個人	北村慎太郎：ディアボロ	ジュリアン：シガーボックス	KOMEI：リング	クラウド・ス・松岡：シェイカーカップ

「ジャパンジャグリングフェスティバル チャンピオンシップ」



開催年	会場	部門	金賞	銀賞	銅賞	審査員特別賞
第12回 2010	山口	男子個人	村上翼：ボール	高橋賢治：デビルスティック	アキラ：ディアボロ	宮野 玲：リング＋ボール
		女子個人	Cha Jeaen：ボール			
第13回 2011	東京代々木	男子個人	浦和新：ディアボロ	村上翼：ボール	高橋優弘：ボール、クラブ	[審査員特別賞]高橋優弘
		女子個人	陳雅萍：ディアボロ			[理事会賞]浦和新
第14回 2012	東京代々木	男子個人	やなぞー：コンタクトボール	文田了介：バウンスボール	村上翼：ボール	
		女子個人	藤村保志花：シガーボックス	鈴木：クラブ	たつこ：デビルスティック	やなぞー：コンタクトボール
第15回 2013	静岡	男子個人	隈本哲人：デビルスティック	JIN：シガーボックス	加藤侑大：ボール	
		女子個人	おの：リング	鈴木：クラブ	まあちゃん：ボール	
第16回 2014	東京代々木	男子個人	武倅平：ボール	亀井大輝：ディアボロ	深河晃：ディアボロ	
		女子個人	須田恵梨華：ディアボロ	齋藤栞：シガーボックス		
第17回 2015	福島	男子個人	矢口純：デビルスティック	滝沢亮太：ボール	秋田誠博：シガーボックス	
		女子個人	森香風恵：フラワースティック	須田恵梨華：ディアボロ	田崎杏：ボール	
第18回 2016	東京代々木	男子個人	高橋優弘：クラブ	谷岡健人：クラブ	渡邊隼人：ディアボロ	
		女子個人	宮脇友里恵：デビルスティック	まい：ポイ	宿里美緒：傘	
第19回 2017	福岡	男子個人	工藤正景：ディアボロ	貴井洋介：ボール	田多加津輝：ディアボロ	
		女子個人	横巻晴香：シガーボックス	須藤麻希：ディアボロ	鈴木：クラブ	

【チーム部門】

開催年	会場	金賞	銀賞	銅賞
第1回	1999 東京府中	System V I I：クラブ		
第2回	2000 京都	Juggle Like Dancing：ボール、シガーボックス		
第3回	2001 愛知名古屋	シンクロニシティ：ボール		
第4回	2002 東京川崎	Add：クラブ		
第5回	2003 宮城仙台	桔梗ブラザーズ：クラブ		
第6回	2004 愛知名古屋	桔梗ブラザーズ：クラブ	おじゃ～ま：ボール、ディアボロ	チームスピニングマスターズ：ディアボロ、デビルスティック・クラブ
第7回	2005 大阪	Einsatz：クラブバッシング	スピニングマスターズ：クラブ&ディアボロ	Imaginary：デビルスティック
第8回	2006 東京代々木	uCa uCa：クラブ		
第9回	2007 静岡	KIKYO BROTHERS：クラブ	目黒家：バウンスボール	Aries：ハット
第10回	2008 兵庫神戸	flip flop：デビルスティック		
第11回	2009 千葉	Freddy's：クラブ	レイン・ボーズ：シガーボックス	夢トランク：三角コーン
第12回	2010 山口	トランプ：シガーボックス	MOB：ボール	チーム仲良し：クラブ
第13回	2011 東京代々木	台北市立體育學院：ディアボロ	Passacaglia：クラブ	Akira & Teruki：ボール、リング
第14回	2012 東京代々木	けんとかいと：クラブ	Arlon Children：シガーボックス	
第15回	2013 静岡	こーのCLUB：クラブ	そらにん：クラブ	Fabs：デビルスティック
第16回	2014 東京代々木	おどうぐがかり：ボール	ピントクル：ボール	Loop 7：クラブ
第17回	2015 福島	こーのCLUB：クラブ	チーム元IJAチャンプとRefleXの常識人：リング、ハット	
第18回	2016 東京代々木	Furtners：デビルスティック	とっちーず：ディアボロ	Arlon children：シガーボックス
第19回	2017 福岡	CBO juggling team：皿	YT：ボール、リング	

大会連絡先

NPO法人日本ジャグリング協会

- 大会公式HP 【JJF HP】 <https://www.juggling.jp/jjf/> 【JJF2018 HP】 <https://www.juggling.jp/jjf/2018/jp/index.html>
- JJF2018チャンピオンシップ開催要項】 <https://www.juggling.jp/jjf/2018/jp/JJF2018CS.pdf>
- 大会公式Twitter @JJFofficial_twi
- 大会公式facebook <https://www.facebook.com/Japan-Juggling-Festival-729718833710947/>
- mail champ2018@juggling.jp



日本ジャグリング協会オフィシャルマガジンShall We Juggle? No.58

発行 特定非営利活動法人日本ジャグリング協会 Shall We Juggle? 編集部

【Shall We Juggle? 編集部】

編集長 たまきゆかり
副編集長 米屋遊
編集主幹 米屋遊
編集員 夏目鞠吉 岡本光平
表紙 @MIZ_Kitchen
レイアウト いけやん
編集協力 ラグ 瀬田カズヒロ
協会誌担当理事 植野洋子
E-mail swj@juggling.jp
Web http://www.juggling.jp/swj/

【日本ジャグリング協会事務局】

E-mail info@juggling.jp
WebSite http://www.juggling.jp/
郵便為替口座 00100-10142916
(加入者 日本ジャグリング協会)

■各種お申し込み・お問い合わせは上記事務局までお願いいたします。

■本誌は日本ジャグリング協会の協会員に無料で随時送付されます。

■本誌バックナンバーをご希望の方は、まず事務局まで希望の号と部数をお知らせ下さい。
振込のご案内をお送りいたします。